

看護学部 看護学科 3年次 シラバス

開設科目名	生命倫理Ⅱ	科目コード	BSNLH104	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(必修)	時間数	15時間	授業区分	講義
責任者	井手 信	担当者	井手 信、桃井雅子、鶴田明美、中村和代、川口賀津子		
授業の概要(授業の目的)					
本科目では生命科学・医療の進歩によってもたらされた多くの倫理的諸問題について学ぶ。特に臨床における生命倫理の諸問題と人間の尊厳を尊重した人格主義生命倫理に基づくケアの本質を学び、倫理的ケア実践の方向性を探求する。					
学修の到達目標				ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連	
1)生命科学・医療の進歩によってもたらされた倫理的諸問題について理解する。				いのちの尊重・倫理の本質	
2)生命倫理の諸問題の本質に気づき、考える(考察する)ことができる。					
3)生命倫理の諸問題について自ら考えたこと(考察したこと)を言語化し、他者と共有することで、考察を深めることができる。					
4)「建学の精神」に基づく人格主義生命倫理に沿ったケア/ケアリングを理解したうえで、倫理的なケア実践の方向性を考察し、探求できる。					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	科目ガイダンス 科学・医療の進歩と倫理的問題 ～理解と考察～	講義 討議 ＜面接＞	井手信 桃井	【予習】：建学の精神に関わる科目を振り返り、人間の有する人格の尊厳と、いのちの尊厳について復習しておく。 【復習】：授業での学びを踏まえて「科学・医療の進歩と倫理的問題」について自らの考え(考察)を深める。	4時間
2	バイオエシックスの歴史 国外の歴史 国内の歴史	講義 ＜面接＞	井手信	【予習】：事前に提示された課題に取り組み、授業に臨む。 【復習】：授業での学びを振り返り、考察を深める。	4時間
3	「建学の精神」に関わる生命倫理の 主要概念 ～ケーススタディの考察ポイント～	講義 ＜面接＞	桃井	【予習】：事前に提示された課題に取り組み、授業に臨む。 【復習】：授業での学びを振り返り、考察を深める。	4時間
4	【ケーススタディ】 人の「生殖」に関する人為的関与と 倫理的問題	討議 ＜面接＞	井手信 桃井	【予習】：事前に提示された事例を熟読し、何が倫理的問題であるかを考えて(考察して)授業に臨む。 【復習】：授業での学びを踏まえて、倫理的問題について自らの考え(考察)を、更に深める。	4時間
5	【ケーススタディ】 人の「生・死」に関する人為的関与と 倫理的問題① ～急性期看護～	討議 ＜面接＞	鶴田	【予習】：事前に提示された事例を熟読し、何が倫理的問題であるかを考えて(考察して)授業に臨む。 【復習】：授業での学びを踏まえて、倫理的問題について自らの考え(考察)を、更に深める。	4時間
6	【ケーススタディ】 人の「生・死」に関する人為的関与と 倫理的問題② ～慢性期看護～	討議 ＜面接＞	川口	【予習】：事前に提示された事例を熟読し、何が倫理的問題であるかを考えて(考察して)授業に臨む。 【復習】：授業での学びを踏まえて、倫理的問題について自らの考え(考察)を、更に深める。	4時間
7	【ケーススタディ】 人の「生・死」に関する人為的関与と 倫理的問題③ ～エンドオブライフ期看護～	討議 ＜面接＞	中村	【予習】：事前に提示された事例を熟読し、何が倫理的問題であるかを考えて(考察して)授業に臨む。 【復習】：授業での学びを踏まえて、倫理的問題について自らの考え(考察)を、更に深める。	4時間
8	グローバル・バイオエシックス 人格主義生命倫理と個人主義 生命倫理の原則 / 科目のまとめ	講義 ＜面接＞	井手信	【予習】：事前に提示された課題に取り組み、授業に臨む。 【復習】：全8回の授業で学修したことを振り返り、自らの考え(考察)を、更に深める。	4時間

成績評価方法・基準	授業外レポート100%（評価担当者：井手 20%、桃井 20%、鶴田 20%、中村 20%、川口 20%）
課題に対するフィードバック	提出された課題レポートについて、その後の授業でコメントを伝え、フィードバックします。
教科書	教皇庁 保健医療従事者評議会（2016）：生命倫理についての新しい指針 ～いのちと健康に奉仕するすべての人に向けて～，インターメディカ，東京。
参考書・参考文献	各授業内容に応じて参考書・参考文献をご紹介します。
オフィスアワー・学習相談 メッセージ その他	<p>オフィスアワー：水曜日 16：30～17：30</p> <p>連絡先：2号館2階学院長室 メールアドレス：<a href="mailto:n-ide@stmaryacjp.onmicrosoft.com">n-ide@stmaryacjp.onmicrosoft.com</a></p> <p>2号館1階 L213 メールアドレス：<a href="mailto:momoi@stmaryacjp.onmicrosoft.com">momoi@stmaryacjp.onmicrosoft.com</a></p> <p>メッセージ：科学・医療の進歩により、人間の人格の尊厳、人間の生命・いのちにおいては、どのような倫理的問題が生じているでしょうか。本科目を通して、建学の精神のもとで「いのちの奉仕者」「いのちの支援者」を志す者として、自ら深く考察し、考察したことを、今後の学修に繋げてください。</p>

開設科目名	生活習慣と生体機能障害	科目コード	BSNLH302	開設期	3年 前期
単位数(履修区分)	1単位(必修)	時間数	15時間	授業区分	講義
責任者	福田 賢治	担当者	福田賢治、杉山 徹、田代英樹		
授業の概要(授業の目的)					
<p>国民の生命および健康にとって重大な問題である三大疾患はがん、脳卒中・循環器疾患である。2006年にがん対策基本法、2018年に脳卒中・循環器病対策基本法が定められ、急性期から、回復、維持期(生活期)、在宅療養に至る医療体制の整備が図られている。本科目では疾病各期の病態に基づく治療の推移等、医学的基礎知識と切れ目のない医療について学び、地域包括体制に基づく看護実践のための基礎的科目とする。</p>					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. 疾病各期の病態に基づく治療の推移等、医学的基礎知識と切れ目のない医療について理解できる			医療の基礎/ロイ適応看護モデル		
2. 地域包括体制に基づく看護実践のための基礎的知識を身に付けることができる					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	脳卒中の基礎知識と医療	講義 (面接)	福田	脳卒中の病態と治療について事前に予習を行い講義に参加する。講義後は復習に取り組む。	2時間
2	循環器疾患の基礎知識と医療①	講義 (面接)	田代	循環器疾患の病態と治療について事前に予習を行い講義に参加する。講義後は復習に取り組む。	4時間
3	循環器疾患の基礎知識と医療②	講義 (面接)	田代	循環器疾患の病態と治療について事前に予習を行い講義に参加する。講義後は復習に取り組む。	4時間
4	循環器疾患の基礎知識と医療③	講義 (面接)	田代	循環器疾患の病態と治療について事前に予習を行い講義に参加する。講義後は復習に取り組む。	4時間
5	がんの基礎知識と医療①	講義 (面接)	杉山	がん(婦人科疾患)の病態と治療について事前に予習を行い講義に参加する。講義後は復習に取り組む。	4時間
6	がんの基礎知識と医療②	講義 (面接)	杉山	がん(婦人科疾患)の病態と治療について事前に予習を行い講義に参加する。講義後は復習に取り組む。	4時間
7	がんの基礎知識と医療③	講義 (面接)	杉山	がん(婦人科疾患)の病態と治療について事前に予習を行い講義に参加する。講義後は復習に取り組む。	4時間
8	切れ目のない医療 地域包括体制	講義 (面接)	福田	地域包括ケアシステムについて事前に予習を行い講義に参加する。講義後は復習に取り組む。	4時間
成績評価方法・基準	定期試験 100% (評価者: 科目担当者)				
課題に対するフィードバック	講義最終日に講義の総評や今後の学習アドバイスをを行う				
教科書	特に指定しない				
参考書・参考文献	適宜紹介する				
オフィス 学習相談 メッセージ	質問、相談等には、授業終了後、教室にて受け付けます。メールでの問い合わせの場合は、教務課宛に送信してください。				

開設科目名	プライマリ・ケアにおける多職種協働	科目コード	BSNLH303	開設期	3年 前期
単位数(履修区分)	1単位(必修)	時間数	15時間	授業区分	講義
責任者	坂西雄太	担当者	坂西雄太他		
授業の概要(授業の目的)					
<p>プライマリ・ケアは地域における患者・住民の健康問題に対処し、さらに多職種連携・協働によって総合性(包括かつ全人的)、継続性をもって提供されるヘルスケアサービスである。プライマリ・ケアの現場に必要な基本的知識や初期治療、併存疾患を多くもつ患者の病態管理や生活指導、ケア技術ならびに患者・家族の生活を支える視点までを含めた多職種協働のあり方を学ぶ。</p>					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. プライマリ・ケアにおける患者・住民の健康問題について理解し、説明できる			医療の基礎/ロイ適応看護モデル		
2. プライマリ・ケアにおける多職種協働について理解し、説明できる					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	プライマリ・ケアにおける多職種協働 総論・疾患予防	講義(面接)	坂西他	配布資料の復習を行うこと	4時間
2	在宅医療連携・認知症ケア	講義(面接)		配布資料の復習を行うこと	4時間
3	在宅看護・リハビリテーション	講義(面接)		配布資料の復習を行うこと	4時間
4	地域における病診・介護連携	講義(面接)		配布資料の復習を行うこと	4時間
5	小児医療における連携	講義(面接)		配布資料の復習を行うこと	4時間
6	教育機関における連携	講義(面接)		配布資料の復習を行うこと	4時間
7	地域での連携	講義(面接)		配布資料の復習を行うこと	4時間
8	災害時における多職種連携	講義(面接)		配布資料の復習を行うこと	4時間
成績評価方法・基準	試験(100%:評価者 科目責任者)				
課題に対するフィードバック	・講義最終日に講義の総評や今後の学習アドバイスを行う				
教科書	特になし				
参考書・参考文献	「プライマリ・ケア看護学 基礎編」日本プライマリ・ケア連合学会編 南山堂 系統看護学講座-専門分野 地域・在宅看護論 2 地域・在宅看護の実践 第6版 医学書院				
ピアラー 学習相談 メッセージ その他	坂西雄太(非常勤) 質問、相談等には、授業終了後、教室にて受け付けます。				

開設科目名	人間工学	科目コード	BSNLH304	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(選択)	時間数	15時間	授業区分	講義
責任者	西口宏美	担当者	西口宏美		
授業の概要(授業の目的)					
人が快適に生活でき、能率良く生産性を上げるためには、そこで生活する人や作業する人の環境を整えたり、使用する機械、工具、道具類の使用を誤りなく、使いやすいように整えておかなければならない。こうした生活しやすい、働きやすい環境を整えるような人間工学的視点を学ぶ。内容としては、「人間工学とは」、人間の諸特性と姿勢・動作、人間工学とボディメカニクス、人間工学の応用、看護への人間工学応用(患者介助法)などである。					
学修の到達目標				ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連	
1) 人間工学の誕生の経緯、目的と適用分野について理解することができる。				医療の基礎/ロイ適応看護モデル	
2) 人間機能について理解し、人間行動をS-Rモデルで説明できるようになる。					
3) 組織における人間行動について、客観的に分析する力を身につける。					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	人間工学の誕生の経緯、目的と適用分野	講義 <面接>	西口	事前に人間工学について調べておく 配布資料の復習	2時間
2	人間行動と情報処理モデル (S-Rモデルを基にした人間行動について)	講義 <面接>	西口	我々の日常生活の内容について調べておく。 配布資料の復習	4時間
3	人間の機能① (感覚機能について)	講義 <面接>	西口	人間の視覚、聴覚について調べておく 配布資料の復習	4時間
4	人間の機能② (知覚・認知機能について)	講義 <面接>	西口	人間の思考について調べておく 配布資料の復習	4時間
5	人間の機能③ (運動機能、上肢の機能評価方法について)	講義 <面接>	西口	人間の上肢・下肢の動きについて調べておく 配布資料の復習	4時間
6	人間行動とエラー (なぜエラーが発生するのか人間工学的に考える)	講義 <面接>	西口	人間がおかすエラーと事故の関係について考えてみる 配布資料の復習	4時間
7	組織における人間行動① (モチベーションとパフォーマンス)	講義 <面接>	西口	組織とは何か調べておく 配布資料の復習	4時間
8	組織における人間行動② (エラーと人的要因、組織風土との関連性)	講義 <面接>	西口	組織行動について調べておく 配布資料の復習	4時間
成績評価方法・基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中に出す課題 … 20% (西口)</li> <li>・(期末試験の代替措置として課す) まとめのレポート課題 … 80% (西口)</li> </ul>				
課題に対するフィードバック	上記に関して、講義最終日に講義の総評や今後の学習アドバイスをを行います。				
教科書	西口宏美:「人間行動と組織行動-パフォーマンス向上の視点から-」, コロナ社				
参考書・参考文献	齋藤むら子他:『職場適応工学 人間主体の知覚・行動形成』, 日本出版サービス. 横溝克己他:『エンジニアのための人間工学-第4版-』, 日本出版サービス. 大河原千鶴子他:『ヘルス・ケア・ワークを支える看護の人間工学』, 医歯薬出版. 早稲田大学生命・生体・福祉研究所編:『生命・医療・福祉ハンドブック』, コロナ社.				
オフィス 学習相談 メッセージ その他	西口宏美(非常勤) 授業終了後、教室で対応します。それ以外は NAH00632@nifty.com 宛のメールでの連絡を受け付けます。 この授業を通じて、人間行動を客観的に見る力を身に付けてください。 なお、第7回目、第8回目の授業は、これまでの「ヒューマンエラーに関する調査研究」に基づいて講義を展開します。				

開設科目名	データ分析応用基礎	科目コード	BSNLH305	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(選択)	時間数	15時間	授業区分	演習
責任者	堤千代	担当者	堤千代、小田まり子		
授業の概要(授業の目的)					
データヘルスサイエンス入門プログラムで学んだ知識とスキルを応用し、プログラミングによるデータ分析と研究的思考を通して、問題発見、解決思考力を高める。工業系学生とのPBLによって、異業種間コミュニケーション力を身につけ、データサイエンスを看護分野に活用する素地を養う。					
学修の到達目標				ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連	
1) データで解決できる保健医療福祉分野の地域課題が抽出できる				医療の基礎	
2) 課題解決に必要なデータとAIアルゴリズムの概要を説明できる					
3) 異分野学生と交流し、自身の専門性について考察できる					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等) ※遠隔授業の場合の方法: Teamsによるリアルタイムオンライン授業					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	オリエンテーション	PBL(対面)	小田 堤	復習: 担当する研究課題について自己学修を行う。	4時間
2	久留米市の企業様から課題紹介	PBL(遠隔)	小田 堤	復習: 明らかになった課題について自己学修を行う。	4時間
3	グループワーク チーム配属	PBL(遠隔)	小田 堤	復習: 分担された役割を遂行する。	4時間
4	グループワーク 研究背景の理解	PBL(遠隔)	堤	予習: 研究背景について自己学修を行う。	4時間
5	グループワーク 研究テーマの決定	PBL(遠隔)	堤	復習: 明らかになった課題について自己学修を行う。	4時間
6	グループワーク 研究計画の作成	PBL(遠隔)	堤	復習: 明らかになった課題について自己学修を行う。	4時間
7	グループワーク 発表準備	PBL(対面)	小田 堤	復習: 発表準備を行う。	4時間
8	発表会(研究テーマ、計画発表)	PBL(遠隔)	小田 堤	復習: 担当する研究課題について自己学修を行う。	4時間
成績評価方法・基準	演習を通したレポート100%(評価者: 堤)				
課題に対するフィードバック	レポートは、個別にフィードバックします。				
教科書	なし				
参考書・参考文献	なし				
初回予習 学習相談 メッセージ その他	<p>本科目は、society5.0に向けた『データヘルスサイエンス入門プログラム』に積み上げる科目です。久留米工業大学「AI実践プロジェクトI」と同時開講し、久留米市における保健医療福祉分野の地域課題を解決するデータサイエンスに、工業系学生とともに取り組みます。8月に久留米工業大学で行われる企業様を含めた発表会に参加する予定です。</p> <p>工業系大学ならではの教育資源を活用し、看護にどのように活用できるかを一緒に考えていきましょう。</p> <p>小田まり子先生は、久留米工業大学 AI 応用研究所に所属され、重度心身障がい児や聴覚障がい児の学修支援システム開発など、地域福祉分野における課題解決に取り組んでおられます。</p> <p>授業に関する相談は堤が窓口です。</p> <p>2号館 1F 220 研究室 オフィスアワー: 火曜 12:10~13:10 <a href="mailto:tsutsumi@stmaryacjp.onmicrosoft.com">tsutsumi@stmaryacjp.onmicrosoft.com</a></p>				

開設科目名	成人・老年看護学ケア論Ⅳ	科目コード	BSNBA301	開設期	3年 前期
単位数(履修区分)	2単位(必修)	時間数	30時間	授業区分	講義/演習
責任者	中村和代	担当者	中村和代、鶴田明美、川口加津子		
授業の概要(授業の目的)					
複数の慢性疾患のある人、自宅への退院が困難な状況にある人、経済的な課題を抱えた老年期にある人に対する適応を促す看護、ヘルシー・エイジングを維持促進する看護を学ぶ。また、看護師自身がケアに携わりながら自己実現を達成する状況についてケーススタディを用いて学修する。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. 複数の慢性疾患がある人の適応を促進する看護について理解できる			医療の基礎/ロイ適応看護モデル		
2. 自宅退院が困難な状況にある人の適応を促進する看護について理解できる					
3. 経済的課題を抱えた高齢者の適応を促進する看護について理解できる					
4. ヘルシーエイジングを維持促進する看護について理解できる					
5. ケアの実践を通じた看護師自身の自己実現について考える事ができる					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	ガイダンス/【課題 1】自宅退院が困難な状況にある人の適応促進への看護① 事例紹介:病態・治療・看護ほか	講義 <対面>	中村	事例に関連した学修 教科書①第5章, ②第2章	4時間
2	自宅退院が困難な状況にある人の適応促進への看護② ケーススタディ:アセスメント～看護診断抽出	講義/討議 <対面>	中村	事例に関連した学修 教科書④⑤	4時間
3	自宅退院が困難な状況にある人の適応促進への看護③ ケーススタディ:介入計画立案	講義/討議 <対面>	中村	事例に関連した学修	4時間
4	ゲストスピーカー講話:ケアとしてのユマニチュードの活用	講義<対面>	中村	教科書①第6章,C	4時間
5	自宅退院が困難な状況にある人の適応促進への看護④ 看護目標・介入計画発表 まとめ	講話 <対面>	中村	教科書①第5章,第8章	4時間
6	【課題 2】経済的課題を抱えた高齢者の適応を促進する看護① 高齢者の経済状態・生活変調の現状	講義 <対面>	鶴田	配布資料を熟読し、関連した学修 教科書①第2章	4時間
7	経済的課題を抱えた高齢者の適応を促進する看護② 経済的困窮高齢者の課題・適応促進への支援	講義/討議 <対面>	鶴田	配布資料に関連した学修 教科書③第1章,3. 第3章,3.	4時間
8	【課題 3】複数の慢性疾患がある人とその家族の適応促進への看護① 複数の慢性疾患がある人とその家族の理解	講義 <対面>	鶴田	教科書③第1,2章,教科書④15章	4時間
9	複数の慢性疾患がある人とその家族の適応促進への看護② 複数の慢性疾患がある人とその家族への支援	講義 <対面>	鶴田	教科書③第3章,教科書④	4時間
10	複数の慢性疾患がある人とその家族の適応促進への看護③ ケーススタディ:アセスメント～看護診断抽出	講義/討議 <対面>	川口	事例に関連した学修 教科書③第4章,5章,教科書④⑤	4時間
11	複数の慢性疾患がある人とその家族の適応促進への看護④ ケーススタディ:介入計画立案	講義/討議 <対面>	川口	事例に関連した学修 教科書③第4章,5章	4時間
12	複数の慢性疾患がある人とその家族の適応促進への看護⑤ まとめ	講義 <対面>	川口	事例に関連した学修	4時間
13	【課題 4】ヘルシーエイジングを維持促進する看護① 老年期のヘルスプロモーション	講義 <対面>	中村	教科書①第9章, A	4時間
14	ヘルシーエイジングを維持促進する看護② 健康長寿延伸に向けた支援	講義/討議 <対面>	中村	配布資料を読み自分の考えをまとめる	4時間
15	【課題 5】ケアの実践を通じた看護師の自己実現 ケアリングと自己実現	講義 <対面>	中村	提示した論文を熟読	4時間



成績評価方法・基準	定期試験(80%), 授業内課題(10%), 小テスト/態度(10%), 評価者：中村、鶴田、川口
課題に対するフィードバック	授業内課題は、採点后、返却いたします
教科書	<p>①中島紀恵子他：「系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学, 医学書院</p> <p>②林直子他編：成人看護学 急性期看護Ⅰ 概論・周手術期看護（改訂第4版）, 南江堂, 2023.</p> <p>③鈴木久美他編：成人看護学 慢性期看護（改訂第4版）, 南江堂, 2023.</p> <p>④シスター・カリスタ・ロイ/松木光子監訳：ザ・ロイ適応看護モデル, 第2版, 医学書院</p> <p>⑤NANDA-4 看護診断定義と分類 医学書院</p>
参考書・参考文献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山田律子他「生活機能からみた老年看護過程」第4版 医学書院</li> <li>・老年看護学②「健康障害をもつ高齢者の看護」メジカルフレンド社,2020.</li> <li>・南 裕子監訳「慢性疾患を生きる ケアとクオリティ・ライフの接点」,医学書院,2013.</li> <li>・「病気がみえる」シリーズ, メディクメディア,2022.</li> <li>・田中旨夫「101歳 現役医師の死なない生活」幻冬舎,2019.</li> <li>・瀧島未香「タキミカ体操」サンマーク出版,2021.</li> <li>・本田美和子他「コミュニケーション入門」医学書院,2014.</li> </ul>
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	<p>オフィスアワー： 中村 和代（6号館2階 625研究室、内線217）, 毎（月）16:30-17:30, Office365のメールの利用も可 鶴田 明美（2号館1階 223研究室）, 毎（火）16:00-17:00, Office365のメールの利用も可 川口 加津子</p> <p>ケーススタディには、事前学修をして臨んでください。成人・老年看護学概論・ケア論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの復習をして臨みましょう。 *ICTの活用：参考資料などはTeams「2024 成人・老年看護学ケア論Ⅳ」ファイル内にアップロードします。</p> <p>その他：この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です。</p>

開設科目名	スキルラボ臨床レベル3	科目コード	BSNBA302	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	2単位(必修)	時間数	30時間	授業区分	演習
責任者	日高艶子	担当者	日高艶子、鶴田明美、中村和代、小浜さつき、川口賀津子、吉里孝子、石本祥子、綱脇慎治、有働由樹、長友奈央、桐明祐弥		
授業の概要(授業の目的)					
看護教育におけるOSCEの必要性について理解した上で、呈示された事例に対して患者の安全を配慮したコミュニケーション技術、身体診察技術を用いて患者の健康状態を推論し、看護診断を検討する。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. 看護教育におけるOSCEの必要性を理解し述べるができる。			医療の基礎/ロイ適応看護モデル		
1. 呈示された患者に対して安全を配慮したコミュニケーション技術を提供できる。					
2. 呈示された患者に対して安全で正確な身体診察技術を提供できる。					
3. 呈示された患者に対して健康状態を推論し、看護診断を述べる事が出来る。					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	看護教育におけるOSCEの概要	講義	日高	OSCEについて予習を行い講義に参加する。 講義後は復習に取り組む。	4時間
2	フィジカルアセスメント: Head to Toe	実技	全教員	2年次に学習したフィジカルアセスメントを復習してラボに臨む。終了後は習得できるまで自己学修を行う。	4時間
3	OSCEオリエンテーション	実技	全教員	講義やラボの内容を復習して講義に臨む。終了後は復習に取り組む。	4時間
4	課題	実技	全教員	課題等は講義内でお知らせします。	4時間
5	課題	実技	全教員	課題等は講義内でお知らせします。	4時間
6	課題	実技	全教員	課題等は講義内でお知らせします。	4時間
7	課題	実技	全教員	課題等は講義内でお知らせします。	4時間
8	課題	実技	全教員	課題等は講義内でお知らせします。	4時間
9	課題	実技	全教員	課題等は講義内でお知らせします。	4時間
10	課題	実技	全教員	課題等は講義内でお知らせします。	4時間
11	課題	実技	全教員	課題等は講義内でお知らせします。	4時間
12	課題	実技	全教員	課題等は講義内でお知らせします。	4時間
13	課題	実技	全教員	課題等は講義内でお知らせします。	4時間
14	課題	実技	全教員	課題等は講義内でお知らせします。	4時間
15	課題・まとめ	実技	全教員	課題等は講義内でお知らせします。	4時間
成績評価方法・基準	実地試験100% (評価者: 各課題の担当教員が評価します)				
課題に対するフィードバック	実地試験の評価結果は、その都度教員がフィードバックします。				
教科書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Lynn.S.Bicley 著, 福井次矢, 井部俊子監修: Bates' Guide to Physical Examination and History Taking.</li> <li>・監訳: 日本看護診断学会、NANDA-I 看護診断定義と分類 2021-2023、医学書院、2021.</li> </ul>				
参考書・参考文献	特になし				
オフィス学習相談メッセージその他	<p>日高艶子(7号館3階、731研究室)、オフィスアワー: 金曜日16:00~17:00</p> <p>本科目の受講要件は、看護の基礎、臨床基礎技術論Ⅰ・Ⅱ、スキルラボ基礎レベル1・2、看護理論学、ロイ適応看護モデル入門、成人・老年看護学概論、看護診断学、スキルラボ臨床レベル1、適応促進基礎実習Ⅰ・Ⅱ、成人老年ケア論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・母性看護学概論・母性看護学ケア論Ⅰ、小児看護学概論、小児看護学ケア論Ⅰの単位を修得し、成人老年ケア論Ⅳ・小児看護学ケア論Ⅱ、母性看護学ケア論Ⅱの履修を修了し、学習目標に到達する見込みのある者とする。</p> <p>本科目の受講要件に関する科目を、十分に復習して受講することが望ましい。</p> <p>その他: この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です</p>				

開設科目名	適応促進急性期実習	科目コード	BSNBA303	開設期	3年後期
単位数(履修区分)	3単位(必修)	時間数	135時間	授業区分	実習
責任者	鶴田明美	担当者	鶴田明美、日高艶子、小浜さつき、川口賀津子、吉里孝子、石本祥子、有働由樹、長友奈央、桐原祐弥		
授業の概要(授業の目的)					
クリティカルケアを必要とする危機的状況にある成人期または老年期の患者を受け持ち、患者と家族の適応を促す看護を実践し、対象者の適応の段階について患者、看護師、教員と共に検討し、統合に向けた課題を明らかにする。さらに、危機的状況にある患者や家族との関係を通して、クリティカルケア看護が提供される場の種類や特性、看護師の役割について学ぶ。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1) クリティカルな状態、周術期にある成人期または老年期の患者の行動のアセスメント、刺激のアセスメント、看護診断の特定を行い、適応を促すための目標設定、看護介入を実践し、介入成果の評価ができる。			医療の基礎/ロイ適応看護モデル		
2) 対象者の生命・生活過程における適応段階について検討し統合に向けた課題を明らかにできる。					
3) 対象者のモニタリングの必要性を理解し、実践できる。					
4) クリティカルケア看護の場の種類と特性、看護師の役割について述べるができる					
5) 患者と家族、医療関係者との関係を通して看護専門職としての倫理観や価値観、公平性、相手を尊重する態度について考察し述べるができる。					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
週	曜	内容	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	月	病棟実習:病棟オリエンテーション・担当患者紹介	各病棟・集中治療室担当者	・Nursing Clinical Practicum Hand Bookを熟読する ・クリティカルな状態、周術期にある患者・家族の特徴と看護についての復習 ・系統的情報収集のためのインタビュー技術の復習 ・フィジカルアセスメント技術の復習 ・担当患者の疾患・病態、検査・治療に関する学修	15時間以上
	火	病棟実習:担当患者の生理的様式、自己概念様式、役割			
	水	機能様式、相互依存様式についての行動のアセスメント、			
	木	刺激のアセスメント			
2	金	病棟実習:看護診断の特定			
	月	病棟実習:看護介入計画の立案			
	火				
	水	病棟実習:看護介入と評価			
3	木				
	金	病棟実習:看護要約の検討・実習全体の評価			
	月	集中治療室(ICU、E-HCU、HCU)実習:オリエンテーション・担当患者紹介			
	火	集中治療室実習:担当患者の行動と刺激のアセスメント			
	水	集中治療室実習:看護診断の特定・看護介入計画立案			
	木	集中治療室実習:看護介入			
	金	集中治療室実習:看護介入・評価			
成績評価方法・基準	適応促進急性期実習の評価表に基づく評価 100% 成績評価者:担当者全員				
課題に対するフィードバック	実習前・中・後にコメントを伝えフィードバックします				
教科書	・シスター・カリスト・ロイ原著/松木光子監訳、ザ・ロイ適応看護モデル第2版、医学書院、2010。 ・監訳日本看護診断学会、NANDA-I看護診断 定義と分類 2021-2023、医学書院、2021。				
参考書・参考文献	・「病気が見える」シリーズ ・林直子他編:成人看護学 急性期看護 I 概論・周手術期看護(改訂第4版)、南江堂、2023。				
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	* オフィスアワー:鶴田明美(2号館1階 L223研究室)火曜16:00~17:00(事前予約) E-mail:tsuruta@stmaryacjp.onmicrosoft.com * メッセージ:実習全般に関する問い合わせは科目責任者、病棟実習に関する事項については各指導教員にご連絡ください。 その他:この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です				

開設科目名	適応促進慢性期実習	科目コード	BSNBA304	開設期	3年後期				
単位数(履修区分)	5単位(必修)	時間数	225時間	授業区分	実習				
責任者	小浜さつき	担当者	日高艶子、鶴田明美、中村和代、小浜さつき、川口賀津子、吉里孝子、石本祥子、網脇慎治、有働由樹、長友奈央、桐明祐弥						
授業の概要(授業の目的)									
慢性期のケアを必要とする成人期または老年期の患者を受け持ち、患者と家族の適応を促す看護を実践し、対象者の適応の段階について患者、看護師、教員と共に検討し、統合に向けた課題を明らかにする。 また、介護老人保健施設等を訪れ、慢性疾患や加齢と向き合いながら生活する高齢者とその家族の適応と、ヘルシー・エイジングを維持促進する看護について検討し実践する。さらに、高齢者のケアに携わりながら、学生自身が自己実現に向かって歩むことが出来るようにケアの体験を省察する。									
学修の到達目標				ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連					
1.慢性疾患、慢性の機能障害を持つ成人期の患者の行動のアセスメント、刺激のアセスメント、看護診断、目標、介入、評価ができる。				医療の基礎/ロイ適応看護モデル					
2.看護過程の展開は、全ての段階において常にクリティカルに思考することができる。									
3.対象者の適応の段階(統合・代償・障害)について患者、看護師、教員と共に検討し、統合に向けた課題を明らかにすることができる。									
4.介護老人保健施設等を訪れ、慢性疾患や加齢と向き合いながら高齢者とその家族の適応について検討することができる。また、ヘルシーエイジングを維持促進する看護について検討し実践できる。									
5.高齢者のケアに携わりながら、学生自身が自己実現に向かって歩むことが出来るようにケアの体験を省察できる。									
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等) ※遠隔授業の方法: Zoomによる同時双方向型									
回	授業内容	担当者	方法	予習・復習(学習課題)					
1週目(月)	病棟オリエンテーション、受け持ち患者の紹介、病歴聴取	指導教員	実習	実習ハンドブックおよびオリエンテーション資料を読んでおく  ロイ適応看護モデルの復習 観察や測定技術の復習 患者の疾患・病態、検査・治療・薬剤に関する学習 慢性期看護の復習 その他、各自の不足する内容を学習する					
1週目(火)	系統的アセスメント(行動・刺激のアセスメント)、看護診断								
1週目(水)	系統的アセスメント(行動・刺激のアセスメント)、看護診断								
1週目(木)	系統的アセスメント(行動・刺激のアセスメント)、看護診断								
1週目(金)	看護診断の特定、問題関連図の検討、まとめのカンファレンス								
2週目(月)	看護介入計画の立案・カンファレンスでの検討								
2週目(火)	看護介入計画の立案・カンファレンスでの検討								
2週目(水)	看護介入・評価								
2週目(木)	看護介入・評価								
2週目(金)	看護介入・評価、まとめのカンファレンス								
3週目(月)	看護介入・評価								
3週目(火)	看護介入・評価								
3週目(水)	看護介入・評価								
3週目(木)	看護介入・評価								
3週目(金)	まとめ、サマリーの検討、最終カンファレンス								
4週目(月)	介護老人保健施設 聖母の家 オリエンテーション (※看護師へのシャドウイングを通して施設看護師の役割を学ぶ、入所生活における適応の促進に向けてケア計画を立案)	指導教員	実習 ※グループにより、4週目と5週目の内容を入れ替えることがある。指導教員が指示します。	老年看護の復習 患者の疾患・病態・検査・治療・薬剤に関する復習 その他各自の不足する内容を学習する。					
4週目(火)	介護老人保健施設 聖母の家								
4週目(水)	介護老人保健施設 聖母の家								
4週目(木)	介護老人保健施設 聖母の家								
4週目(金)	介護老人保健施設 聖母の家 多職種合同カンファレンス参加								
5週目(月)	ケアハウスメゾンマリア オリエンテーション、実習								
5週目(火)	グループホームメゾンマリア オリエンテーション、実習								
5週目(水)	聖マリア病院 患者・家族サポートセンター オリエンテーション等								
5週目(木)	聖マリア病院 患者・家族サポートセンター								
5週目(金)	大学内でまとめ/午後より最終カンファレンス								
成績評価方法・基準	適応促進慢性期実習の評価表に基づく評価 100% (成績評価者: 各実習担当教員)								

<p>課題に対する フィードバック</p>	<p>実習前・実習中・実習後にコメントを伝え、フィードバックします。</p>
<p>教科書</p>	<p>① シスター・カリスト・ロイ／松木光子監訳：ザ・ロイ適応看護モデル，第2版，医学書院，          ② 日本看護診断学会監訳：NANDA- I 看護診断 定義と分類 2021-2023，日本看護診断学会，医学書院。          ③ Lynn S. Bickley 他著，福井次矢他監修：ペイツ診察法 第2版。メディカル・サイエンス・インターナショナル，2015。</p>
<p>参考書 参考文献</p>	<p>・『病気がみえる』シリーズ          ・看護診断学、スキルラボ臨床レベル1・2・3、成人老年ケア論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳで使用したテキスト・資料</p>
<p>オフィス 学習相談 メッセージ その他</p>	<p>オフィスアワー：小浜さつき（2号館1階 222号室）；火曜 16：30～17：30          ※上記時間以外は事前に予約をしてください。メールアドレス：obama@stmaryacjp.onmicrosoft.com          学習相談：実習全般に関する問い合わせは科目責任者にご連絡下さい。          各実習病棟での実習に関する問い合わせは各指導教員にご連絡下さい。          その他：この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です</p>

開設科目名	母性看護学ケア論Ⅱ	科目コード	BSNBA305	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	2単位(必修)	時間数	30時間	授業区分	講義・演習
責任者	浅野美智留	担当者	浅野美智留、桃井雅子、井口亜由、柳本朋子、川上桂子		
授業の概要(授業の目的)					
実習病院の臨床実習において受け持つ機会の多い「周産期にある母子と家族」の特徴を踏まえたケーススタディを行う。ロイ適応看護モデルに基づく看護過程の展開と、母性看護の実践に必要な技能に関する演習を行うことを通して、母性看護の対象者に看護を実践するための基本的かつ具体的な知識・技能、ケア者として求められる姿勢・態度について学修する。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. 生理的な適応過程にある母性看護の対象者の力に目を向け、畏敬の念を表現できる。			医療の基礎/ロイ看護モデル		
2. ヒューマニゼーションおよび人格の尊厳を尊重したケアについて考察できる。					
3. 周産期における生理的な経過の看護過程を、ロイ適応看護モデルを用いて全人的に展開できる。					
4. コーピング力や適応を促進する力を高める看護を考察して看護過程を展開できる。					
5. エビデンスに基づき看護過程を展開できる。					
6. 妊娠・分娩・産褥期、新生児期に起こりうる正常からの逸脱と、その看護を理解できる。					
7. 母性看護技術に関する基本知識と安全・安楽を確保するための方法・配慮点を理解し、演習ができる。					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	科目ガイダンス 母性看護とロイ適応看護モデル 母性看護における全人的な対象者理解と人間の尊厳	講義 (対面)	担当者 全員	関連する「カトリックの愛の精神」「キリスト教概論」「生命倫理」及び「ウイメンズヘルス概論」「母性看護学方法論Ⅰ」の学修内容を復習しておく。	4時間
2	ケーススタディ 事例の母親の生理的様式について行動を整理する。	演習 (対面)	浅野 桃井 井口	ケア論Ⅰの産褥期を復習し、講義資料は持参する。 『ザ・ロイ看護適応モデル』の看護過程(p70~104)の部分を読んでおく。 演習終了時に課題を提示する。	4時間
3	ケーススタディ 事例の新生児の生理的様式について行動を整理する。	演習 (対面)	浅野 桃井 井口	ケア論Ⅰの新生児期を復習し、講義資料は持参する。 演習終了時に課題を提示する。	4時間
4	ケーススタディ 事例の自己概念・相互依存・役割機能について行動を整理する。	演習 (対面)	浅野 桃井 井口	ケア論Ⅰの産褥期、新生児期に目を通し、講義資料は持参する。 演習終了時に課題を提示する。	4時間
5	ケーススタディ・全人的な理解 事例の関連図を作成する。	演習 (対面)	浅野 桃井 井口	演習終了時に課題を提示する。	4時間
6	ケーススタディ・全人的な理解 看護診断立案・優先度の決定	GW (対面)	担当者 全員	ザ・ロイ看護適応モデルの「肯定的な適応の指標の類型分類」に目を通しておく。 GW終了時に課題を提示する。	4時間
7	ケーススタディ・全人的ケア 看護計画立案	GW (対面)	担当者 全員	ケア論Ⅰの産褥期・新生児期の看護の講義資料に目を通し、持参する。 GW終了時に課題を提示する。	4時間
8	ケーススタディ・全人的ケア フィジカルアセスメントの結果を母親に伝える	GW (対面)	担当者 全員	ケアリングに関する資料に目を通し、GWに必要な資料は持参する。	4時間
9	ケーススタディ・全人的ケア グループ発表準備	GW (対面)	担当者 全員	母性看護の看護過程とケアリングについてグループの学びから、何を全体と共有するか自分の考えを整理して臨む。	4時間
10	ケーススタディ・全人的ケアの考察 グループ発表 1~7グループ	発表 (対面)	担当者 全員	他者の発表から自分の学びを統合する。ケアリングについて考え、最終レポートに反映する。	4時間

11	ケーススタディ・全人的ケアの考察 グループ発表 8～14 グループ	発表 (対面)	担当者 全員	他者の発表から自分の学びを統合する。ケアリングについて考え、最終レポートに反映する。	4 時間
12	ケーススタディ・全人的ケアの考察 グループ発表 15～21 グループ	発表 (対面)	担当者 全員	他者の発表から自分の学びを統合する。ケアリングについて考え、最終レポートに反映する。	4 時間
13	ケーススタディ・全人的ケアの理解のまとめ 看護計画評価・修正	演習 (対面)	浅野 桃井 井口	『ザ・ロイ看護適応モデル』の看護過程 (p70～104) の部分を読んでおく。	4 時間
14	母性看護技術演習 (クラスを 2 グループに分けて演習)	演習 (対面)	担当者 全員	技術の原理原則を予習して安全・安楽に演習できるように準備する。	4 時間
15	正常逸脱の予測と看護	講義 (対面)	井口	ケア論 I の正常経過を復習し、逸脱が理解できるように準備しておく。	4 時間
成績評価方法・基準	① 定期試験 30% (井口) ② 演習：看護過程の展開 (グループワークと個人ワークへの取り組み、提出物) 40% (担当者全員) ③ 演習：母性看護技術 (演習への取り組み・参加状況、技術評価) 10% (担当者全員) ④ レポート 看護過程展開において理解したケアリング 20% (浅野、井口)				
課題に対するフィードバック	演習の総評は講義にて行う。レポートおよび定期試験のフィードバックは Web 上で全員に対して行う。				
教科書	森恵美他：母性看護学各論 医学書院 最新版，東京。 シスター・カリスタ・ロイ：ザ・ロイ適応看護モデル 医学書院 最新版，東京。 エリザベス・ジョンストン・テイラー：スピリチュアルケア 看護のための理論・研究・実践，医学書院，東京。 ミルトン・メイヤロフ：ケアの本質，ゆみる出版，東京。				
参考書・参考文献	・筒井真優美編：看護理論家の業績と理論評価 医学書院 最新版，東京。 ・日本カトリック司教団 (2017)：いのちへのまなざし 増補新版，カトリック中央協議会，東京。 ・仁志田博司『新生児学入門』医学書院 最新版，東京。 ・医学情報科学研究所編：病気が見える 産科、メディックメディア、最新版 他、講義内容に応じて適宜紹介します				
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	* オフィスアワー：水曜日 12:10～13:10 (浅野美智留) * 学習相談：随時受け付けます。asano@stmaryacjp.onmicrosoft.com でも受け付けます。 * メッセージ：本科目に関連する、2 年次における「母性看護学概論」「母性看護学ケア論 I」の他、既習科目の内容を復習して関心を持って、学びを積み重ねてください。 本科目の学びは、直接、実習に繋がります。一つ一つの学びが、実習において母子と家族へのより善いケア (知と愛に基づく看護の技) に繋がることを目指して、本科目に取り組んでくださることを願っています。 * その他：この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です。 看護過程の展開では、浅野著 (共著)「児の母乳吸吮に基づく乳房ケア」を引用しながら、ケアリングや実践的な思考過程が込められることを目指します。				

開設科目名	適応促進母性実習	科目コード	BSNBA306	開設期	3年後期
単位数(履修区分)	2単位(必修)	時間数	90時間	授業区分	実習
責任者	井口亜由	担当者	井口亜由、桃井雅子、浅野美智留、柳本朋子、川上桂子		
授業の概要(授業の目的)					
<p>周産期の母子とその家族を受け持ち、適応を促す看護を実践し、対象者の適応の段階について母親(女性)と家族、助産師、教員と共に検討し、統合に向けた課題を明らかにするとともに、チームでより善いケアを探求かつ創造することへの理解を深める。また、「女性を中心としたケア Women-Centered Care」ならびに「家族中心のケア Family-centered Care」を具現化すること、ハイリスク母子と家族への看護実践の場に身を置くことを通して本学と病院の共通理念を具現化すること、これらについての理解と考察を深める。</p>					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
<p>1) 周産期にある対象者(母子とその家族)を全人的に捉えるために、これまでに学修した知識・技術を活かし、系統的に情報収集をすることができる。</p> <p>2) 対象者の適応過程と適応過程からの逸脱の予測を、正しい根拠・知識のもと的確に行うことができる。</p> <p>3) 対象者の統合に向けたコーピング力・課題を明らかにすることができる。</p> <p>4) 看護診断の優先順位を考えることができる。</p> <p>5) 適応を促すためのケア計画の目標を対象者に合わせ設定することができる。</p> <p>6) 適応を促すためのケア計画を具体的に立案することができる。</p> <p>7) 「女性を中心としたケア Women-Centered Care」を具現化することができる。</p> <p>8) 「家族中心のケア Family-centered Care」を具現化することができる。</p> <p>9) 実習期間を通し、チームでケア/ケアリングの考え方にに基づき、対象者へのより善いケアを探求かつ創造することへの理解を深めることができる。</p> <p>10) 実習期間を通し、自らの考えをまとめ、チームの中で積極的に意見を交換することで自らがもつ看護観を表現することができる。</p>			医療の基礎/ロイ適応看護モデル		
実習計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
週	内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初日オリエンテーション</li> <li>・産科病棟での受け持ち実習</li> <li>・産科外来実習 (妊婦健診・1ヵ月健診・母乳外来)</li> <li>・新生児センター実習 (グループのうち半数)</li> </ul>	実習	担当者 全員	<p>【復習】 ウイメンズヘルス概論、母性看護学ケア論Ⅰ・Ⅱの他、健康障害論など当科目に関連する既習科目</p> <p>【予習】 実習ハンドブック・オリエンテーション資料を読んでおくこと 事前課題の中でわからない言葉や内容について学修すること</p>	10時間 以上
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産科病棟での受け持ち実習</li> <li>・産科外来実習(1週目同様)</li> <li>・新生児センター実習(1週目同様)</li> <li>・最終カンファレンス</li> </ul>				
成績評価方法・基準		①評価表に基づく評価(別紙参照)90%(担当者全員)、②事前課題(実習前に提示)10%(担当者全員)			
課題に対するフィードバック		フィードバックは、実習中に実習場やカンファレンスで随時実施致します。 実習全体を通しての評価は、実習終了日に各実習指導者、担当教員が最終カンファレンスにおいて実施致します。			
教科書		・森恵美他(最新版):系統看護学講座 専門Ⅱ 母性看護学各論, 医学書院, 東京.			
参考書・参考文献		<ul style="list-style-type: none"> <li>* 受け持ちの方々の状況により、必要な参考書は異なる場合が多々あります。自ら文献を探索したり、人的リソース(学生、教員、図書館司書 他)にアクセスしたりして、学習に必要な文献を見つけることにチャレンジしてください。</li> <li>* ウイメンズヘルス概論、母性看護学ケア論Ⅰおよび母性看護学ケア論Ⅱでご紹介した文献も参考にしてください。</li> </ul>			
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>* オフィスアワー: 水曜日 12:10~13:10 (井口亜由)</li> <li>* 学習相談: 上記時間以外については事前下記メールに連絡をいただくとゆくりと時間を確保できます。 iguchi@stmaryacjp.onmicrosoft.com また、科目責任者だけではなく、担当の先生方に相談いただくことも可能です。</li> <li>* メッセージ: 周産期の母子と家族について、これまでに学修された知識・技術を基に、対象者に思いを寄せ、積極的に、実践的に学びを深めてください。皆さんのもつ力が最大限に発揮できるように、担当教員はいつでも皆さんをサポート致します。</li> <li>* その他: この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です</li> </ul>			



開設科目名	小児看護学ケア論Ⅱ	科目コード	BSNBA307	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	2単位(必修)	時間数	30時間	授業区分	講義・演習
責任者	山口 智治	担当者	山口智治、中村真弓、朝川貴博、坂田友、井口亜由、桃井雅子、浅野美智、柳本朋子、川上桂子		
授業の概要(授業の目的)					
子どもの各期の成長発達を理解し、発達段階で生じやすい健康障害を学修する。また、健康障害を抱える子どもとその家族の事例を通して、ロイ適応看護モデルに基づく看護過程の展開を学修し、子どもの反応について理解を深め、健康に必要な看護技能を修得する。					
学修の到達目標				ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連	
1. 子どもの成長・発達を考慮したフィジカルアセスメントについて説明することができる。				医療の基礎/ロイ適応看護モデル	
2. 健康障害が子どもや家族に及ぼす影響について理解し、健康障害をもつ子どもと家族の病気体験を説明することができる。					
3. 病気の病期や治療、症状と子どもの成長・発達をつなげて考え、必要な看護について説明することができる。					
3. 子どもや家族にとって安全で安心な看護技能を習得し、実践することができる。					
4. 講義で紹介する事例から、ロイ適応看護モデルにおける行動と刺激を特定し、子どもや家族に必要な看護について説明することができる。					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	オリエンテーション 健康障害や入院が子どもに及ぼす影響と看護	講義(面接)	山口 中村	1.教科書3章1を予習	4時間
2	急性症状のある子どもと家族への看護	講義(面接)	中村	1.教科書3章2を予習	4時間
3	急性期にある子どもと家族への看護①	講義(面接)	中村	1.教科書3章2を予習 3.教科書7章、8章	4時間
4	急性期にある子どもと家族への看護② 子どもに特徴的な消化器疾患	講義(面接)	朝川	1.教科書3章2を予習 3.教科書9章	4時間
5	手術を受ける子どもと家族への看護	講義(面接)	山口	1.教科書3章6、4章5を予習 2.教科書7章 3.教科書9章、17章	4時間
6	先天的な健康問題をもつ子どもと家族への看護	講義(面接)	中村	1.教科書3章6、7、8を予習 1.教科書4章3を予習 3.教科書1章、8章	4時間
7	慢性期にある子どもと家族への看護	講義(面接)	山口	1.教科書3章3を予習 2.教科書7章 3.教科書4章、12章	4時間
8	障がいをもつ子どもと家族への看護	講義(面接)	中村	1.教科書3章3・8、4章4を予習 3.教科書13章	4時間
9	感染性疾患をもつ子どもと家族への看護	講義(面接)	中村	3.教科書6章	4時間
10	在宅における子どもと家族への看護	講義(面接)	中村	1.教科書3章8を予習 3.教科書13章	4時間
11	成人への移行期にある子どもと家族への看護	講義(面接)	山口	1.教科書4章7を予習	4時間
12	終末期にある子どもと家族への看護① ・子どものがんと看護	講義(面接)	坂田	1.教科書3章4を予習	4時間
13	終末期にある子どもと家族への看護② ・AYA世代の看護 ・子どもの尊厳ある死を支える看護	講義(面接)	坂田	1.教科書4章5、6を予習 3.教科書10章、11章	4時間
14	子どもへの看護技術①	講義(面接)	中村	2.教科書2章、3章、4章、7章、9章 (AR視聴も含む)	4時間
15	子どもへの看護技術② VS測定・身体計測・オムツ交換・沐浴など	実技(面接)	母小 教員	2.教科書4章、5章、9章(AR視聴も含む)	4時間

成績評価方法・基準	定期試験 90%、演習（参加状況や取り組み・提出物）10% 評価者：担当者全員
課題に対するフィードバック	定期試験のフィードバックは結果に応じて個別または Web 上で全員に対して行う。 演習およびグループワークはその都度フィードバックを行う。
教科書	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 中野綾美編集：ナーシング・グラフィカ小児看護学①小児の発達と看護 第7版，メディカ出版，2023.</li> <li>2. 中野綾美編集：ナーシング・グラフィカ小児看護学②小児看護技術 第5版，メディカ出版，2023.</li> <li>3. 奈良間美保他：系統看護学講座 小児臨床看護各論 小児看護学2 医学書院，2023.</li> <li>4. Lynn S.Bickley 他著，有岡宏子他監修：ペイツ診察法 第3版。メディカル・サイエンス・インターナショナル，2022.</li> <li>5. シスター・カリス・ロイ著／松木光子監訳：ザ・ロイ適応看護モデル，第2版，医学書院，2014.</li> <li>6. 監訳 日本看護診断学会，NANDA-I 看護診断 定義と分類 2021-2023. 医学書院，2021</li> </ol>
参考書・参考文献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・片田範子編集：こどもセルフケア看護理論. 医学書院 2019</li> <li>・浅野みどり 他編集：発達段階からみた小児看護過程 第4版. 医学書院 2021.</li> <li>・山口桂子 他編集：エビデンスに基づく小児看護ケア関連図. 中央法規出版 2016.</li> <li>・田口智章編集：ナースのための小児・新生児の外科疾患 完全マスターガイド. メディカ出版 2018.</li> <li>・伊原崇晃編集：ナースのための小児フィジカルアセスメント. 金芳堂 2022.</li> <li>・稲毛康司編集：症候から入る小児の身体診察. 文光堂 2020.</li> <li>・大城昌平 他編：子どもの感覚運動機能の発達と支援 発達の科学と理論を支援に活かす. メジカルビュー社 2018.</li> <li>・日本プライマリ・ケア連合学会 他編：プライマリ・ケア看護学 小児期から成人期への移行支援 家族をケアユニットとした看護 南山堂 2023</li> </ul>
白衣アワー 学習相談 メッセージ その他	白衣アワー 中村：水 12：10～13：10（L724 研究室） 山口：火 12：10～13：10（L216 研究室） 学習相談は適宜受け付けます。  その他：この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です。 評価については、科目の評価終了後に一定期間を設けて質問や疑問に対応します。

開設科目名	適応促進小児実習	科目コード	BSNNCP311	開設期	3年後期
単位数(履修区分)	2単位(必修)	時間数	90時間	授業区分	実習
責任者	山口 智治	担当者	山口智治、中村真弓 他		
授業の概要(授業の目的)					
<p>小児看護の対象者を受け持ち、ロイ適応看護モデルに基づく看護を展開し、「子どもの成長発達」「健康障害の及ぼす影響」「子どもの権利」について学びを深め、子どもとその家族の適応を促進する看護を実践する。</p> <p>また、子どもが自分らしい生活をするために必要な環境について看護を探求し、子どもと家族を含めた Well-being について理解と考察を深める。</p>					
学修の到達目標				ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連	
1. こどもと家族の病気体験や個別性を理解し、こどもと家族の well-being について探求することができる。				医療の基礎/ロイ適応看護モデル	
2. ロイ看護適応モデルを活用し、看護過程を展開し、フィジカルアセスメントの実践とこどもと家族の適応を促進する看護について説明することができる。					
3. 小児看護の現場で直面する倫理的課題に気づき、こどもの権利や尊厳について考えることができる。					
4. こどもに関わる専門職が発揮している専門性や役割を学び考え、医療チームの中で小児看護の看護師が発揮する専門性と役割、課題について考えることができる。					
5. 自己洞察をしながら、小児看護の実践者としての姿勢や能力を習得することができる。					
週	曜	実習内容	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	月	実習オリエンテーション	担当者全員	実習ハンドブックとオリエンテーション資料の内容	10時間以上
	火	保育所実習/学内実習		ロイ適応看護モデルの学修内容	
	水	保育所実習/学内実習		小児看護学に関する理論や発達に関する学修内容	
	木	病棟実習		こどもの疾患・病態、検査・治療・薬剤に関する学習内容	
	金	病棟実習		小児看護技術の学修内容	
2	月	病棟実習		小児看護学概論・ケア論Ⅰ・ケア論Ⅱの学修内容	
	火	病棟実習		その他、各自の学修課題	
	水	病棟実習/学内実習			
	木	病棟実習			
	金	病棟実習			
成績評価方法・基準		適応促進小児実習の評価表・ルーブリックに基づく評価 100% (評価者: 担当者全員)			
課題に対するフィードバック		実習の実習前・実習中・実習後に各担当者よりフィードバックを行う。			
教科書		<ul style="list-style-type: none"> <li>・中野綾美編集: ナーシング・グラフィカ小児看護学①小児の発達と看護 第7版, メディカ出版, 2023.</li> <li>・中野綾美編集: ナーシング・グラフィカ小児看護学②小児看護技術 第5版, メディカ出版, 2023.</li> <li>・奈良間美保他: 系統看護学講座 小児臨床看護各論 小児看護学2 医学書院, 2023.</li> <li>・Lynn S.Bickley 他著, 有岡宏子他監修: ベイツ診察法 第3版. メディカル・サイエンス・インターナショナル, 2022.</li> <li>・シスター・カリスト・ロイ著/松木光子監訳: ザ・ロイ適応看護モデル, 第2版, 医学書院, 2014.</li> <li>・監訳 日本看護診断学会, NANDA-I 看護診断 定義と分類 2021-2023. 医学書院, 2021</li> </ul>			
参考書・参考文献		<ul style="list-style-type: none"> <li>・片田範子編集: こどもセルフケア看護理論. 医学書院 2019</li> <li>・浅野みどり 他編集: 発達段階からみた小児看護過程 第4版. 医学書院 2021.</li> <li>・山口桂子 他編集: エビデンスに基づく小児看護ケア関連図. 中央法規出版 2016.</li> <li>・田口智章編集: ナースのための小児・新生児の外科疾患 完全マスターガイド. メディカ出版 2018.</li> <li>・伊原崇晃編集: ナースのための小児フィジカルアセスメント. 金芳堂 2022.</li> <li>・稲毛康司編集: 症候から入る小児の身体診察. 文光堂 2020.</li> <li>・大城昌平 他編: 子どもの感覚運動機能の発達と支援 発達の科学と理論を支援に活かす. メジカルビュー社 2018.</li> <li>・日本プライマリ・ケア連合学会 他編: プライマリ・ケア看護学 小児期から成人期への移行支援 家族をケアユニットとした看護 南山堂 2023</li> </ul>			
オフィス学習相談 メッセージ その他		<p>オフィス 中村: 水 12:10~13:10 (L724 研究室) 山口: 火 12:10~13:10 (L216 研究室)</p> <p>学習相談は適宜受け付けます。</p> <p>その他: この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です。</p>			

開設科目名	エンドオブライフケア	科目コード	BSNBA309	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(必修)	時間数	15時間	授業区分	講義
責任者	井手 信	担当者	井手信、大山悟、高木慶子、竹熊千晶		
授業の概要(授業の目的)					
終末期にある患者の身体的、心理社会的、精神的、スピリチュアルな苦痛について理解し、患者への全人的ケアの必要性を理解する。その上で各患者の価値観や生き方を尊重したケアについて学修するとともに、家族ケアや遺族ケアについて学修する。さらに緩和ケアに関わる他職種や在宅ホスピスを提供する機関との連携を理解し、個人を尊重した人生を送るためのケアの実践について学修する。					
学修の到達目標				ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連	
1) 終末期にある人の全人的ケアについて説明できる				医療の基礎/ロイ適応看護モデル	
2) 多様な疾患をもつ人への緩和ケアの必要性について説明できる。					
3) エンドオブライフケアに関連する臨床倫理について説明できる。					
4) 終末期にある人の尊厳を尊重した心理的・霊的/司牧的ケアについて説明できる。					
5) 死の受容プロセスに応じた家族の精神的ケアと、遺族ケアについて説明できる。					
6) 多様な場での看護としての在宅ホスピスケアと多職種連携について説明できる。					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	終末期患者の尊厳と全人的ケア	講義 <面接>	井手	教科書① 第1章 教科書② 11-20ページを読んでおく	2時間
2	多様な疾患を持つ人への緩和ケアの実践、 エンドオブライフケアに関連する臨床倫理	講義 <面接>	井手	教科書① 第10, 11章 教科書② 111-132ページを読んでおく	4時間
3	終末期患者への心理的・霊的・司牧的ケア	講義 <面接>	大山	教科書① 第3,4,5章 教科書② 11-20ページを読んでおく	4時間
4	終末期患者への心理的・霊的・司牧的ケア (宗教的ペインとそのケア-希望に向けて)	講義 <面接>	大山	教科書① 第3,4,5章 教科書② 123-125ページを読んでおく	4時間
5	終末期患者へのケアの実践 悲嘆のプロセスと希望へのステップ	講義 <面接>	高木	教科書① 第4,5,6,9章 教科書② 11-20ページを読んでおくこと	4時間
6	家族ケアとグリーフケア	講義 <面接>	高木	教科書① 第4,5,6,9章 教科書② 11-20ページを読んでおくこと	4時間
7	ホームホスピスでの看護の実践、看取りのケア	講義 <面接>	竹熊	教科書① 第8,9章を読んでおく	4時間
8	ホームホスピスでの地域連携と多職種連携	講義 <面接>	竹熊	教科書① 第11章を読んでおく	4時間
成績評価方法・基準	① 授業外レポート50% ② 授業内レポート等50% 合計100点 (井手 信)				
課題に対するフィードバック	上記課題については、講義中にフィードバックを行います				
教科書	① ナーシンググラフィカ 成人看護学⑥ 緩和ケア MCメディカ出版 ② 生命倫理についての新しい指針 教皇庁保健医療従事者評議会 インターメディカ				
参考書・参考文献	日本カトリック司教団 いのちへのまなざし カトリック中央協議会、エリザベス・ジョンストン・テイラー スピリチュアルケア 医学書院 梅田恵・的場典子 緩和ケア 南江堂				
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	井手 信 オフィスアワー：水曜日 16:30-17:30 メッセージ：多様な場におけるエンドオブライフケアについて考えてみましょう。 メッセージ：この科目は主に教職にあり、またエンドオブライフケアの実践家でもある外部講師の方々が教授する科目です。 これから皆さんは臨床の現場では多様なクリティカル領域あるいは超高齢社会を反映した終末期にある方々に遭遇しますので、しっかり学んでください。				

開設科目名	看護研究 I	科目コード	BSNBA310	開設期	3年 前期
単位数 (履修区分)	1 単位 ( 必修 )	時間数	15 時間	授業区分	講義・演習
責任者	小浜さつき	担当者	小浜さつき、桃井雅子		
授業の概要 (授業の目的)					
看護研究は、人々の健康に寄与するより良い看護実践を探求し、看護の専門的な知識を構築する基盤となる活動と言える。本科目では、看護研究における主要な概念や研究方法、看護研究の歴史や現在までの看護研究の発展について学ぶ。また、良い研究論文に触れ学ぶ経験を通して、自身の研究課題を明らかにするための導入とする。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. 看護研究の歴史や発展について述べるができる。			専門職者として継続した能力の向上		
2. 看護研究で取り扱う主要な概念 (人間・健康・環境・看護) について述べるができる。					
3. 看護研究で活用される研究手法の特徴を述べるができる。					
4. 自身の興味関心のある領域の研究論文を探し、精読することができる。					
授業計画 (授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	看護研究とは—看護研究の歴史や発展 看護研究で取り扱う研究課題の特徴とリサーチエスジョン	講義 (対面)	小浜	教科書の第 1 章から第 3 章を事前に読んで予習をする。講義内容を復習する。	4 時間
2	看護研究のプロセス① 研究デザイン、研究の進め方 -リサーチエスジョンに適した研究デザインを選択する—	講義 (対面)	小浜	教科書の第 1 章から第 3 章を事前に読んで予習をする。講義内容を復習する。	4 時間
3	看護研究のプロセス② 研究論文を用いた学習：論文のクリティークの意義と方法	講義 (対面)	桃井	教科書の第 1 章から第 3 章を事前に読んで予習をする。講義内容を復習する。	4 時間
4	看護研究のプロセス③ 研究論文を用いた学習：クリティークの実際	講義 (対面)	桃井	教科書の第 5 章から第 7 章を事前に読んで予習をする。講義内容を復習する。	4 時間
5	看護研究のプロセス④ 質的研究の特徴と分析方法	講義 (対面)	小浜	教科書の第 5 章から第 7 章を事前に読んで予習をする。講義内容を復習する。	4 時間
6	看護研究のプロセス⑤ 研究における倫理的配慮の必要性	講義 (対面)	小浜	教科書の第 4 章を事前に読んで予習をする。講義内容を復習する。	4 時間
7	研究室訪問 看護学を専門としている教員の研究室を訪問し、研究テーマや関心を持った経緯や取り組んでいる研究を尋ねてみる	演習 (対面)	小浜 桃井 看護系 教員	指定された日時の期間に、尋ねてみたい研究者にアポイントを取り、質問項目を明確にして研究室訪問を実施する。 研究室訪問で学修した成果について、レポートを作成する。	4 時間
8	看護研究の未来—実践に研究成果を反映させるために Evidence base Practice	講義 (対面)	小浜	教科書の第 8 章を事前に読んで予習をする。講義内容を復習する。	4 時間
成績評価方法・基準	課題レポート (100%) : 評価 (科目責任者)				
課題に対するフィードバック	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義最終日に講義の総評を伝え、次年度の看護研究 II に向けて今後の学習アドバイスを行う</li> <li>提出されたレポートは、後日返却する</li> </ul>				
教科書	坂下玲子他 (2023) : 系統看護学講座 別巻 看護研究, 第 2 版, 医学書院, 東京都				
参考書・参考文献	早川和生 (2021) : JNN スペシャル, 看護研究の進め方, 論文の書き方, 医学書院. 西垣昌和 (2023) : 看護学テキスト 看護と研究, 根拠に基づいた実践, 南江堂. ポーリット&ベック, 近藤潤子監訳 (2019) : 看護研究 原理と方法, 第 2 版, 医学書院				
オフィス 学習相談 メッセージ その他	小浜さつき (2 号館 1 階, 222 研究室) 、毎週火曜日 16 : 30~17 : 30 質問、相談等には、オフィスアワー以外でも随時受け付けます。 アポイントメントは、obama@stmaryacjp.onmicrosoft.com までご連絡下さい。 本科目は、看護系の教員が教授する科目です。 ※研究業績との科目の関連はありませんが、各担当の先生方の研究成果を一部紹介することがあります。				

開設科目名	看護研究Ⅱ	科目コード	BSNBA311	開設期	3年後期～4年通年
単位数(履修区分)	2単位(必修)	時間数	90時間	授業区分	演習
責任者	桃井雅子	担当者	「看護研究」担当教員		

授業の概要(授業の目的)

本科目では、看護研究Ⅰで4年次までに学修した科目・実習での看護実践経験をもとに、自らが探求したい看護に関連した課題を明らかにし、ゼミ担当教員とともに討議や議論を重ねることで研究の一連のプロセスを学修し、各自が研究課題に取り組む。合わせて、看護者・研究者としての倫理的態度、科学的思考、問題解決力及び看護を探究していく姿勢を養う。

<「看護研究Ⅰ」授業の概要(参照)>

看護研究は、人々の健康に寄与するより良い看護実践を探究し、看護の専門的な知識を構築する基盤となる活動と言える。本科目では、看護研究における主要な概念や研究方法、看護研究の歴史や現在までの看護研究の発展について学ぶ。また、良い研究論文に触れ学ぶ経験を通して、自身の研究課題を明らかにするための導入とする。

学修の到達目標

ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連

- 1) 看護専門職として、自らが探求する看護の研究課題を、文献検討を含む一連のプロセスを経て明確化できる。
- 2) 明確化した看護の研究課題について、研究計画書を立案・作成できる。
- 3) 研究課題の明確化と、研究計画書の立案・作成の一連のプロセスを辿りながら、看護専門職者ならびに看護研究者に求められる倫理的姿勢・態度、科学的思考力、新たな知への探求心を養うことができる。
- 4) 建学の精神のもとで看護専門職を志す者として、研究を行うことで人にとって最善の看護を探究し創出すること、また人々の健康に寄与する看護学の発展に尽力すること、以上の意志を具えて、自己研鑽をする姿勢を養うことができる。

専門職として継続した能力の向上

授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)

回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	ガイダンス	演習	科目責任者	予習：看護研究Ⅰの学修を振り返り、本科目の学修の到達目標1)(上記)を考察する。 復習：授業後に再度、到達目標1)を考察する。	
	(2～45回) 各ゼミナールで計画した授業内容に沿って学修する		「看護研究」 担当教員	各担当教員の提示する課題に取り組んでください。	

成績評価方法・基準 授業の参加状況 20%, 研究計画書(最終提出物) 80% (評価担当者:各「看護研究」担当教員)

課題に対するフィードバック ゼミナールの際に、担当教員がフィードバックを行います。

教科書 特に指定しません。

参考書・参考文献 適宜、各担当教員よりご紹介します。

オフィスアワー  
学習相談  
メッセージ  
その他

- \* オフィスアワー：水曜日 16:30～18:00 (桃井雅子) \* 学習相談：随時受け付けます。
- \* メッセージ：「建学の精神」を有する看護専門職者、同時に看護研究者として、研究する意味・目的、使命と責務、研究する上での倫理的配慮について、自ら深く考察する時を持つことに努めてください。
- \* その他：この科目は看護職・医療職の実務経験を有する教員が担当する科目です。各担当教員は、自らの研究経験や研究実績をもとに授業を行います

開設科目名	看護管理学	科目コード	BSNBA312	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(必修)	時間数	15時間	授業区分	講義
責任者	近末清美	担当者	矢野正子、近末清美		
授業の概要(授業の目的)					
本科目は、個人および集団の尊厳を守り、健康と安寧に影響を与える人々を取り巻く複雑な環境についての理解を深め、社会の期待に応答するための看護専門職者としての役割を学ぶ。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. 看護管理の歴史や看護活動の変遷を通し、看護職としての使命、役割と責務を理解できる。			専門職者として継続した能力の向上		
2. 看護マネジメントの意味づけと方法を理解できる。					
3. 病院管理の基本構成と管理を理解できる。					
4. 看護管理の実際を理解できる。組織における看護の機能と看護活動の在り方、看護の質の管理および改善への取組を理解できる。					
5. 看護専門職として、他者と協働するためのスキルを知ることができる。					
6. 看護職としてのセルフマネジメントの重要性を理解できる。					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等) 講義はすべて対面					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	社会の変化に伴う看護活動や看護管理の変遷と看護職の役割	講義(面接)	矢野	第1章 P16-36 を読んでくる	4時間
2	看護マネジメントの目的、活動内容と方法	講義(面接)	近末	P76-95、P256-262 を読んでくる 看護提供システム、マネジメントサイクル(PDCA)について調べる	4時間
3	組織で取り組む看護活動 (組織、分業と協働のしくみ、医療サービスの特徴)	講義(面接)	近末	第4章 P97-P121 を読んでくる 看護業務について調べる	4時間
4	働く人を育て生かすマネジメント(ダイバーシティ・マネジメント、WLB)	講義(面接)	近末	第4章 P122-140 を読んでくる p159-203 を読んでくる	4時間
5	看護の質向上のための取組み(医療安全)	講義・GW (面接)	近末	第5章 P168-183 を読んでくる	4時間
6	看護の質向上のための取組み(医療・看護の質改善)	講義(面接)	近末	第5章 P184-197 を読んでくる 看護の質について考える	4時間
7	病院組織とマネジメント(医療と経済、医療保険制度、診療報酬制度、医療制度改革と医療計画、組織決定、医療の質、経営指標など)	講義(面接)	(GS) 近末	医療の質について考える。講義中に説明された病院の概要からドナベディアン(医療の質)に沿って整理する。	4時間
8	看護職の責任と法的根拠 医療提供体制の基本となる法、労働者として労働に関する法 看護の臨床業務と法	講義(面接)	近末	p266-318 を読んでくる	2時間
成績評価方法・基準	①定期試験 70% ②授業内課題への取組 30% 評価者：科目責任者				
課題に対するフィードバック	課題へのフィードバックは授業時間内および後日行います。				
教科書	吉田千文他：ナースング・グラフィカ 看護の統合と実践① 看護管理 2023年改訂 第5版 メディカ出版				
参考書・参考文献	・日本の看護のあゆみー歴史をつくるあなたへー(2014)日本看護協会出版会 ・看護学テキスト 看護関係法規(2020) 南江堂 ほか授業中に紹介します				
オフィス 学習相談 メッセージ その他	近末清美 7号館 3F 734 研究室 オフィスアワー 火曜 12:10~13:10 *上記時間帯以外も事前に連絡あれば相談に応じます(officeで事前に連絡をしてください) その他：この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です 科目責任者は看護管理者のダイバーシティ・マネジメントに関する研究を行っており、その研究成果の一部を第4回において説明します。				

開設科目名	リーダーシップとデリゲーション	科目コード	BSNBA313	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(必修)	時間数	15時間	授業区分	講義
責任者	近末清美	担当者	近末清美		
授業の概要(授業の目的)					
ヘルスケアシステムにおいて、人々に保健医療サービスを提供するために必要な看護職や多職種の多様性を尊重した協働について学ぶ。また様々な場面でのチームモデルやリーダーシップの特徴を理解した上で、多職種と豊かな関係性を築きチームの目的が果たせるよう働きかけるリーダーとしてのデリゲーションのスタイルを学ぶ。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. 保健医療福祉にかかわる多職種で構成されるチームとチームケアについて説明できる。			専門職者として継続した能力の向上		
2. ナーシングリーダーシップおよびデリゲーションについて説明できる。					
3. 自身のリーダーシップスタイルを分析し、チームの中での自身の役割を説明できる。					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等) 講義はすべて対面					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	多職種チームとチームケア	講義(面接)	近末	多職種チームメンバー、多職種チームの構造について調べる。講義終了後に復習に取り組む。	4時間
2	チーム医療に関わる専門職	講義・GW (面接)	近末	チーム医療に関わる専門職について調べる。	4時間
3	多職種チームとナーシングリーダーシップ 保健医療福祉にかかわる多職種チーム (チームの役割、構成メンバー、チームの成果)	講義・GW (面接)	近末	多職種チームについて予習し、GWにて理解を深める。	4時間
4	多職種チームとナーシングリーダーシップ 保健医療福祉にかかわる多職種チーム (チーム医療における看護師の役割)	講義・W 発表 (面接)	近末	多職種チームについて予習し、講義終了後に復習に取り組む。	4時間
5	協働・連帯：他者と共に活動すること リーダーシップ、フォロワーシップの概論	講義(面接)	近末	教科書 p 38-74 を読んでくる	4時間
6	協働・連帯：他者と共に活動すること	GW(面接)	近末	自身のリーダーシップやフォロワーシップについて考える	6時間
7	リーダーシップ、フォロワーシップの実際 *2コマ連続				
8	リーダーシップとデリゲーション まとめ	講義・GW (面接)	近末	自身のリーダーシップスタイルを踏まえ、多職種チームの中での看護職の役割を考える。	4時間
成績評価方法・基準	レポート80%、授業参加度(発言、課題への意欲)20% 評価者：科目責任者				
課題に対するフィードバック	課題へのフィードバックは授業時間内および後日行います。				
教科書	5～8回：吉田千文他「ナーシング・グラフィカ 看護の統合と実践① 看護管理」2023年改訂 第5版 メディカ出版				
参考書・参考文献	細田満和子(2021):「チーム医療」とは何か 患者・利用者本位のアプローチに向けて 第2版 日本看護協会出版会 川島みどり(2011):チーム医療と看護 専門性と主体性への問い 看護の科学社 菊池和則(1999):多職種チームの3つのモデル-チーム研究のための基本的概念整理, 社会福祉学, 39(2), 273-290 <a href="https://www.jstage.jst.go.jp/article/jssw/39/2/39_KJ00006852621/_pdf/-char/ja">https://www.jstage.jst.go.jp/article/jssw/39/2/39_KJ00006852621/_pdf/-char/ja</a> 厚生労働省:チーム医療の推進について(チーム医療の推進に関する検討会 報告書)平成22年3月19日 <a href="https://www.mhlw.go.jp/shingi/2010/03/dl/s0319-9a.pdf">https://www.mhlw.go.jp/shingi/2010/03/dl/s0319-9a.pdf</a> 他講義中に紹介します。				
オフィス 学習相談 メッセージ その他	近末清美研究室(7号館3階、734) オフィスアワー: 火曜12:10～13:10 *上記時間帯以外も事前に連絡あれば相談に応じます(officeで事前に連絡をしてください) その他:この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です				



開設科目名	精神看護学ケア論Ⅱ	科目コード	BSNGC301	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	2単位(必修)	時間数	30時間	授業区分	講義・演習
責任者	谷多江子	担当者	谷多江子、倉成由美		
授業の概要(授業の目的)					
<p>本科目では、様々な精神疾患を持つ当事者を理解・支援するために、ケーススタディを用いて、適応に影響を及ぼす刺激について検討し、適応を促進するためのケアについて学ぶ。また、多職種との連携や精神障がい者と地域の人々が共生する地域づくりの例を基に、地域の人々と協働・連帯できる地域文化の創造を探索する。</p>					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1) 疾患の基礎知識、事例を基に精神障がいを持つ患者、家族についてアセスメントすることができる。			地域の人との連帯・協働 ケア環境の構築		
2) アセスメントを基に、精神障がいを持つ患者、家族に必要な支援を考えることができる。					
3) 実際に行われている治療について理解を深めることができる。					
4) 他職種、地域と協働して行う患者の社会復帰への援助を理解できる。					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	症状と看護① 気分障害 症状・経過	講義(面接)	倉成	テキストⅡ第Ⅵ章 3-3-2 B を読んでおく。	4時間
2	症状と看護② 気分障害 事例検討	講義・ワーク(面接)	倉成	配布資料の復習をする	4時間
3	症状と看護③ 気分障害と自殺	講義・ワーク(面接)	倉成	配布資料の復習をする	4時間
4	症状と看護④ アルコール依存症	講義(面接)	谷	テキストⅡ第Ⅵ章 3-3-2 E を読んでおく。	4時間
5	症状と看護⑤ 摂食障害	講義(面接)	谷	テキストⅡ第Ⅵ章 3-3-2 D1 を読んでおく	4時間
6	症状と看護⑥ 強迫性障害	講義(面接)	谷	テキストⅡ第Ⅵ章 3-3-2 C2 を読んでおく	4時間
7	症状と看護⑦ 不安障害	講義(面接)	倉成	テキストⅡ第Ⅵ章 3-3-2 C1 を読んでおく	4時間
8	症状と看護⑧ パーソナリティ障害	講義(面接)	倉成	テキストⅡ第Ⅵ章 3-3-2 F を読んでおく	4時間
9	症状と看護⑨ 発達障害 ASD/ADHD	講義(面接)	谷	テキストⅡ第Ⅵ章 3-3-2 I を読んでおく	4時間
10	症状と看護⑩ 発達障害 LD/DCD	講義(面接)	谷	配布資料の復習をする	4時間
11	SST、CBT の理解	講義(面接)	谷	テキストⅡ第Ⅷ章 4-4-1 D2 を読んでおく	4時間
12	薬物療法、向精神薬の薬理作用、薬物の投与方法	講義(面接)	谷	テキストⅡ第Ⅷ章 1A を読んでおく	4時間
13	精神医療における用語	講義(面接)	谷	テキスト第Ⅴ章 1-E~I を読んでおく	4時間
14	治療共同体	講義(面接)	谷	資料を読み質問事項をまとめておく	4時間
15	精神障がいを持つ患者の家族 / 精神看護 CNS	講義(面接)	谷	※課題は講義中に提示します	4時間
成績評価方法・基準	①小テストおよび定期試験 50% (谷、倉成) ②クラス参加度(態度と各回の課題の内容) 50% (谷、倉成)				
課題に対するフィードバック	講義中にフィードバックします。				
教科書	・精神看護学Ⅰ こころの健康と地域包括ケア 南江堂 2022 ・精神看護学Ⅱ 地域・臨床で活かすケア 南江堂 2022				
参考書・参考文献	特に指定しない				
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	谷多江子(6号館622研究室) オフィスアワー:月曜日16:30~17:30 その他:この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です 第15回については、「精神看護学の授業方法」に関する研究成果を一部参照して講義を展開します。				

開設科目名	適応促進精神実習	科目コード	BSNGC302	開設期	3年後期
単位数(履修区分)	2単位(必修)	時間数	90時間	授業区分	実習
責任者	谷多江子	担当者	谷多江子、倉成由美		
授業の概要(授業の目的)					
精神障がいを持つ患者との治療的関係を築きながら自己洞察を深めると共に、患者が精神症状などの様々な刺激から体験している「生きにくさ」を理解し、多職種との連携を通して、患者の病棟や地域生活への適応を促進する看護について学ぶ。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1) 受け持ち患者と治療的関係を築くことができる。			地域のひととの連帯・協働 ケア環境の構築		
2) 受け持ち患者の行動・刺激のアセスメントができる。					
3) 受け持ち患者の適応を促進するための支援を考えることができる。					
4) 患者との関わりを振り返り自己洞察を深めることができる。					
5) チームアプローチにおける看護師の役割を認識することができる。					
6) 精神障がいを持ちながらその人らしく生きていくために家族、社会のあり方を考えることができる。					
7) 自己の人間観を豊かにすることができる。					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
週	曜	内容	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	月	実習オリエンテーション・病棟オリエンテーション	谷 倉成	・代表的な精神疾患とその治療および看護、 入院形態、精神科リハビリテーションなどについて 事前学修を行い実習に備える。 ・精神看護学ケア論Ⅰおよびケア論Ⅱの復習	10時間 以上
	火	病棟実習			
	水	病棟実習			
	木	病棟実習			
	金	病棟実習			
2	月	病棟実習			
	火	病棟実習・カンファレンス			
	水	デイケア実習または就労継続支援事業所実習			
	木	デイケア実習または就労継続支援事業所実習			
	金	プロセスレコード検討			
成績評価方法・基準		適応促進精神実習の評価表に基づく評価 100% (評価者: 谷、倉成)			
課題に対するフィードバック		実習中、日々フィードバックします。			
教科書		・精神看護学Ⅰ こころの健康と地域包括ケア 南江堂 2022 ・精神看護学Ⅱ 地域・臨床で活かすケア 南江堂 2022			
参考書・参考文献		・大熊輝雄 現代臨床精神医学 金原出版 2013 ・中井久夫 看護のための精神医学 医学書院 2004 ・坂田三允 症状別にみる精神科の看護ケア 中央法規 2007			
オフィスワー 学習相談 メッセージ その他		谷多江子(6号館622研究室) オフィスアワー: 月曜日 16:30~17:30  その他: この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です。 この科目には情報リテラシー教育(情報モラルに関する内容)も含まれます。 教員の研究成果を実習中に紹介することがあります。			

開設科目名	地域・在宅スキルラボ	科目コード	BSNGC303	開設期	3年 前期
単位数 (履修区分)	2単位 (必修)	時間数	30時間	授業区分	講義・演習
責任者	橋口ちどり	担当者	橋口ちどり、本田歩美		
授業の概要 (授業の目的)					
地域・在宅ケア論で修得した知識を基に在宅療養者と家族の行動に影響を及ぼす刺激を調整するためのケア技術を修得する。医療依存度が高い在宅療養者へのケア技術や、家族に対するケアの実践を修得する。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
在宅看護におけるコミュニケーション技術を習得できる。			地域の人々との連帯・協働 ロイ適応看護モデル		
在宅看護におけるケア技術 (呼吸ケア・栄養管理・排泄ケア・清潔ケア・褥瘡予防など) を習得できる					
医療依存度が高い在宅療養者と家族のケア技術を習得できる。					
在宅で最期を迎える療養者と家族の終末期のケア技術について理解できる。					
授業計画 (授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	在宅における看護の実際	講義(面接)	橋口	講義内容を復習する事	4時間
2	在宅療養に必要な看護技術	講義(面接)	橋口	講義内容を復習する事。	4時間
3	事例1:「2人暮らしの虚弱高齢者」を支える在宅療養支援	討議(面接)	橋口 本田	事前に提示された学修課題に取り組む。	4時間
4	事例1:訪問看護のデモンストレーション	演習(面接)	橋口・本田	事前に提示された学修課題に取り組む。	4時間
5	事例2:「COPDを持つ独居高齢者」を支える地域とのつながり	討議(面接)	橋口・本田	事前に提示された学修課題に取り組む。	4時間
6	事例2:訪問看護のデモンストレーション	演習(面接)	橋口・本田	事前に提示された学修課題に取り組む。	4時間
7	事例3:「インスリン自己注射が必要な認知症高齢者」医療調整と訪問看護の役割	討議(面接)	橋口・本田	事前に提示された学修課題に取り組む。	4時間
8	事例3:医療機関との連携と情報の共有のデモンストレーション	演習(面接)	橋口・本田	事前に提示された学修課題に取り組む。	4時間
9	在宅療養における医療的ケアについて	講義(面接)	橋口	講義内容を復習する。	4時間
10	在宅療養における医療的ケアの実際	講義(面接)	橋口・GS	講義内容を復習する。	4時間
11	事例4:「在宅療養を希望するALS患者の退院支援」について	討議(面接)	橋口・本田	事前に提示された学修課題に取り組む。	4時間
12	事例4:退院調整の実際と支援のデモンストレーション	演習(面接)	橋口・本田	事前に提示された学修課題に取り組む。	4時間
13	在宅で使用する医療機器について①	演習(面接)	橋口・本田	学修した技術を復習する。	4時間
14	在宅で使用する医療機器について②	演習(面接)	橋口 本田	学修した技術を復習する。	4時間
15	在宅における終末期ケアについて	講義(面接)	橋口	講義内容を復習する	4時間
成績評価方法・基準	授業、討議態度 20%・演習レポート 80% (科目責任者)				
課題に対するフィードバック	演習終了後にふりかえりを行う				
教科書	河原加代子他:系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護論 ①② 第6版 医学書院 2022				
参考書・参考文献	特になし				
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	橋口ちどり オフィスアワー (火) 12:10~13:10 7号館 744室 (内線 744) 講義の質問や意見は随時受け付けますが事前にメールでお知らせください。 <a href="mailto:hashiguchi@stmaryacjp.onmicrosoft.com">hashiguchi@stmaryacjp.onmicrosoft.com</a> その他:この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です。 この科目は、看護師課程・保健師課程の両方の教育内容を含みます				

開設科目名	適応促進地域・在宅看護学実習	科目コード	BSNGS304	開設期	3年後期、
単位数（履修区分）	2単位（必修）	時間数	90時間	授業区分	実習
責任者	橋口ちどり	担当者	橋口ちどり、本田歩美		
授業の概要（授業の目的）					
医療依存度が高い在宅療養者および家族、高齢者の二人暮らし等、様々な状況にある在宅療養者と家族を対象にし、統合に向けて適応を維持・促進するための看護について学修する。また、在宅ケアを支えるサービス機関と他職種を理解し、看護の視点からのマネジメント機能や入院中から退院後の継続看護と地域包括ケアシステムを理解する。					
学修の到達目標				ディプロマポリシー（学位授与の方針）との関連	
1.事例をおとして病態や障がい、生活の視点からアセスメントすることができる。				地域の人々との連帯・協働 ケア環境の構築	
2.利用者及び家族の権利擁護について考える事ができる					
3.家族も含めた支援のありかたを考えることができる。					
4.看護の視点からケアマネジメント機能を考えることができる。					
5.在宅ケアを支える他職種を理解し、チームアプローチと看護職の役割を考えることができる。					
6.入院中からの継続看護や在宅ケアシステムの必要性について考えることができる。					
7.訪問看護師の在宅ケアにおける役割と機能について述べる事ができる					
授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習（学習課題）	取組時間
1	オリエンテーション（学内）情報収集と実習準備	実習	橋口・本田	提示された課題を学習し、在宅療養に必要な制度について、発表できる	4時間
2	訪問看護ステーション（1日目）	実習	橋口・本田	事前に提示された在宅医療や対象者の理解を予習しておく	4時間
3	訪問看護ステーション（2日目）	実習	橋口・本田	事例を通して、病態や制度を調べる	4時間
4	訪問看護ステーション（3日目）	実習	橋口・本田	事例を通して、看護アセスメントを考える	4時間
5	訪問看護ステーション（4日目）	実習	橋口・本田	事例を通して、看護介入計画を考える	4時間
6	居宅介護支援事業者（1日目）	実習	橋口・本田	介護保険サービスを復習しておく	4時間
7	居宅介護支援事業者（2日目）	実習	橋口・本田	介護保険に関連するや制度を調べる	4時間
8	通所サービス事業者（1日目）	実習	橋口・本田	事例を通して、病態や制度を調べる	4時間
9	通所サービス事業者（2日目）	実習	橋口・本田	事例を通して、病態や制度を調べる	4時間
10	実習のまとめ（学内）	実習	橋口・本田	受け持ち事例についてまとめ、発表の準備をする	4時間
成績評価方法・基準	評価表に基づく思考・技術および実習態度の評価（個人レポート課題を含む）70% 事前学修と、実習の過程での自己学習、を確認 30%（科目責任者）				
課題に対するフィードバック	事前学修の発表後にフィードバック				
教科書	河原加代子他：系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護論 ①② 第6版 医学書院 2022 厚生統計協会：国民衛生の動向 2022/2023				
参考書・参考文献	ザ・ロイ適応看護モデル 第2版 医学書院 NANDA-I 看護診断 定義と分類 2021-2023				
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	橋口ちどり オフィスアワー（火）12：10～13：10 7号館744室（内線744） hashiguchi@stmariacjp.onmicrosoft.com 地域・在宅看護学概論・地域・在宅看護学ケア論・地域・在宅スキルラボで学んだことを、実習を通して理解を深めてください。 指示された課題の自己学習を行い、オリエンテーション時に発表してもらいます。事前学修をしていない者は実習準備ができていないとみなし、実習の履修はできません。 その他：この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です				

開設科目名	個人・家族援助論 I	科目コード	BSNGC305	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1 単位(必修)	時間数	1 5 時間	授業区分	講義
責任者	渋江暁春	担当者	渋江暁春 高本佳代子 田中貴子		
授業の概要(授業の目的)					
<p>家族の機能や家族看護の理論について理解し、対象の援助ニーズに応じた家族保健指導および家庭訪問技術を学ぶ。さらに、家庭訪問・健康相談から保健師活動とケアシステム構築・専門職としてのリーダーシップ・他職種協働について学ぶ。</p>					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. 保健指導の概念と理論を理解する			<p>地域の人人々との連携・協働 ケア環境の構築</p>		
2. 家族の概念及び理論について理解する。					
3. 家庭訪問の意義および一連の展開方法及び技術について理解する。					
4. 健康相談や健康診査における保健指導について理解する					
5. 家庭訪問・健康相談からのケアシステムの構築について理解する。					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学修課題)	取組時間
1	保健指導と理論について 保健指導の目的・対象・特徴・指導方法 保健行動に関する理論(健康信念モデル・行動変容ステージモデル・社会的学習理論)	講義 <面接>	渋江	教科書保健指導と理論について予習・復習	4 時間
2	家庭訪問の目的・対象・技術・法的根拠・プロセス	講義 <面接>	渋江	教科書家庭訪問(目的・対象)について予習・復習	4 時間
3	家族看護と理論について	講義 <面接>	渋江	教科書家族看護について予習・復習	4 時間
4	家庭訪問の実際について	講義 <面接>	渋江	教科書家庭訪問について予習・復習	4 時間
5	地域包括ケアシステムの構築 理念・目的・構築方法・システムの評価と改善	講義 <面接>	渋江	教科書ケアシステムについて予習・復習	4 時間
6	健康相談	講義 <面接>	田中	教科書健康相談について予習・復習	4 時間
7	健康診査	講義 <面接>	田中	教科書健康診査について予習・復習	4 時間
8	家庭訪問におけるコミュニケーション技術 (情報の収集と整理・信頼関係の構築)	講義 演習 <面接>	渋江 高本 田中	教科書コミュニケーション技術について予習・復習	4 時間
成績評価方法・基準	定期試験 80% (渋江) ・ 演習課題結果 20% (担当者全員)				
課題に対するフィードバック	演習時にフィードバック				
教科書	・荒賀直子他：公衆衛生看護学、JP インターメディカル 2020				
参考書・参考文献	<p>・村嶋幸代編集『最新保健学講座第 2 巻公衆衛生看護支援技術』メチカルフレンド社</p> <p>・鈴木和子他『家族看護学 理論と実践』日本看護協会出版会 2019 第 5 版</p>				
ワイアワー 学習相談 メッセージ その他	<p>渋江暁春 オフィスアワー：月曜日 12：10～13：10、その他在室時 shibue@stmaryacjp.onmicrosoft.com 自分の身近な家族の関わりを捉え、地域社会の中での家族の現象について観察してみましょう。プチ演習を通して体験しますので、積極的に取り組んでください。</p> <p>その他：この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です</p>				

開設科目名	集団・組織援助論 I	科目コード	BSNGC306	開設期	3年前期
単位数 (履修区分)	1 単位 (必修)	時間数	15 時間	授業区分	講義・演習
責任者	堤 千代	担当者	堤 千代 渋江暁春 田中貴子		
授業の概要 (授業の目的)					
グループで健康教育指導案を作成し、住民対象を仮定したプレゼンテーションを行う。その演習を通して、地域住民が主体的に健康問題の解決や予防的対応ができるための、集団に対する支援技術を学ぶ。特に、学習理論、保健行動を基軸に健康教育の理論と実践の技術、特に指導内容の科学的根拠を求める専門職の姿勢を養う。					
学修の到達目標				ディプロマポリシー (学位授与の方針) との関連	
健康情報の科学的根拠について深く追究することができる。				地域の人々と連帯・協働/ケア環境の構築	
論理的な構成で指導案を作成することができる。					
対象者の特性に配慮した効果的なプレゼンテーションが実践できる。					
健康学習とグループダイナミクスの概念が説明できる。					
保健行動理論を生かした具体的な保健指導を考案できる。					
授業計画 (授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習 (学習課題)	取組時間
1	健康教育におけるエビデンスの追究	講義 (面接)	堤	教科書 P196～207 を読んでおく	1 時間
2	教室の構成と指導案	講義・GW (面接)	堤・渋江・田中	Teams によるグループ課題	5 時間
3	媒体の作成	講義・GW (面接)	堤・渋江・田中	Teams によるグループ課題	5 時間
4	指導案の作成 - 中間発表	発表・討議 (面接)	堤・渋江・田中	Teams によるグループ課題	5 時間
5	指導案の再構築	GW (面接)	堤・渋江・田中	Teams によるグループ課題	5 時間
6	健康教育の実際 - 発表	発表・討議 (面接)	堤・渋江・田中	発表準備	5 時間
7	効果的なプレゼンテーション	講義 (面接)	堤	教科書 P203～205 を読んでおく	1 時間
8	保健行動理論	講義 (面接)	堤	教科書 P83～93、P158～161 を読んでおく	1 時間
成績評価方法・基準	筆記試験 50% (評価者: 堤)、演習評価 50% (評価者: 渋江、田中) ※学生評価と成果物評価はルーブリックに沿って行います。 筆記試験の記述問題は講義内に提示し、講義内容を理解して応用的な思考ができるかを評価します。				
課題に対するフィードバック	演習課題については、発表時にフィードバックします。筆記試験のうち、知識を問う選択式の問題は、再試験終了後に解答と解説を webclass で提示しますので、各自復習してください。				
教科書	荒賀直子他: 第 5 版 公衆衛生看護学.jp インターメディカル				
参考書・参考文献	中村正和: 健康のための行動変容 法研 2001 曾根智史: 健康行動と健康教育 医学書院 2006 松本千明: 健康行動理論の基礎 医歯薬出版 2002				
オフィス 学習相談 メッセージ その他	グループダイナミクスを体感する演習が中心の授業となり、授業外にもグループワークがありますので、グループに貢献する姿勢で臨んでください。課外は、Teams のチャンネルでオンライングループワークが可能です。 演習内の質問は Teams の掲示板で受け付けます。質問がないグループも投稿に注意してください。 授業資料はデータで配布し、講義中にタブレットやノートパソコンを使った閲覧を許可しています。グループワークの作業もオンラインで行うことが多いと思うので、ノートパソコンの使用を推奨します。 第 1 回の疫学的エビデンスについては、科目責任者の研究から一部結果を使用して説明します。 その他: この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です 堤 千代 オフィスアワー (火) 12:10～13:10 2号館 220 室 (内線 240) tsutsumi@stmariacjp.onmicrosoft.com				

開設科目名	産業保健	科目コード	BSNGC307	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(自由)	時間数	15時間	授業区分	講義
責任者	田中貴子	担当者	田中貴子、富松敦之		
授業の概要(授業の目的)					
成人の健康支援であるセルフケア能力の向上を目的とし、労働者の健康保持増進を基軸に産業看護の理念と活動の基本的な知識と方法を学ぶ。また、働く人々の健康ニーズや健康問題を理解し、組織的な健康支援の方法について学ぶ。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1) 産業保健の定義、目的を捉え、産業看護の意義、役割について理解することができる。			地域の人々との連携・協働 / ケア環境の構築		
2) わが国の産業保健の現状を把握し、産業保健の制度やシステムについて理解することができる					
3) 労働者を取りまく環境と健康問題の特性を把握し、予防および援助方法を理解することができる					
4) 産業看護活動の展開について理解し、産業看護活動の将来的な展望を考察することができる					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	産業保健の理念や目的、歴史的変遷(健康経営含む)	講義<面接>	田中	教科書①「産業保健の概念と変遷」を読んでおく。授業内容の復習	4時間
2	産業保健の制度とシステム (労働安全衛生関係法規・制度、組織人材など)	講義<面接>	田中	教科書①「産業保健制度とシステム」を読んでおく。授業内容の復習	4時間
3	産業看護活動における健康課題への対策と支援 (THP、健康診断と事後指導、過重労働対策、メンタルヘルス対策など)	講義<面接>	田中	配付資料の事例を読んでおく。 授業内容の復習	4時間
4	産業看護活動展開の実際	講義<面接>	田中・ ゲストス ピーカー	授業内容の復習	4時間
5	産業医の役割と活動	講義<面接>	富松	授業内容の復習	4時間
6	健康診断と事後措置	講義<面接>	富松	授業内容の復習	4時間
7	労働者の職業性疾病と疾病管理、予防対策	講義<面接>	富松	授業内容の復習	4時間
8	労働者のメンタルヘルスと健康づくり	講義<面接>	富松	授業内容の復習	4時間
成績評価方法・基準	定期試験：50% (富松)、50% (田中)				
課題に対するフィードバック	フィードバックは、講義の中で行う。				
教科書	①公衆衛生看護学 j P : インターメディカル ②労働衛生のしおり : 中央労働災害防止協会 ③国民衛生の動向 : 厚生統計協会				
参考書・参考文献	産業保健看護学—基礎から応用・実践まで : (公財) 産業医学振興財団				
オフィス 学習相談 メッセージ その他	田中貴子 (6号館3階 L632 研究室) オフィスアワー木曜日 12 : 10~13 : 10、その他在室時、メールにてご連絡下さい。 takako-tanaka@stmaryacjp.onmicrosoft.com 富松敦之 (非常勤) : 授業終了後、教室で質問を受け付けます。 産業保健の対象は、労働者と事業者ですが、個人のみならず集団・組織への働きかけが重要になります。働く人々の健康を守る産業保健活動の基礎、実際について学習しましょう。また、保健師コースの方は、保健師免許取得後、申請により衛生管理者1種免許状が得られます。  その他 : この科目は保健師や医師として実務経験を有する教員が産業保健について教授する科目です。				

開設科目名	学校保健	科目コード	BSNGC308	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(自由)	時間数	15時間	授業区分	講義、演習
責任者	田中貴子	担当者	青木一枝、田中貴子		
授業の概要(授業の目的)					
<p>学校教育における現状と課題について理解し、学校保健(安全)の理念と保健(安全)活動に必要な知識、方法について学ぶ。</p> <p>更に、今日の「社会に開かれた教育課程」の下で学ぶ子供たちの健康教育(学校保健、学校安全、学校給食の3領域)は各種法規に則った学校保健制度や組織活動・組織体制で成立していることの実態を学校保健の領域・内容を通して学ぶ。</p> <p>日本のインクルーシブ教育について2022年に国連は「全ての障害のある子に通常の学校を利用する機会を確保すること」を要請していることを学ぶ。</p>					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
<p>1) 学校教育においては、新学習指導要領を踏まえ、学校保健(安全)の意義、目的、構造、法規との関連を理解できる。更にインクルーシブ教育を人権として理解できる。</p> <p>2) 各種通知文等を通して「現代的健康課題解決を抱える子供たちへの支援」には養護教諭の役割が一層期待されていることを理解できる。</p> <p>3) いじめ・虐待等の子供たちの問題解決には、家庭、地域の医療機関や関係機関との連携が必須であることが理解できる。「チームとしての学校」として外部の専門家との連携が重要</p> <p>4) 具体的な資料等によって、ライフサイクルの中でも学校保健の重要性(がん教育等)に興味関心を持ち、生涯保健への更なる展望を図ることができる。</p>			地域の人々との連携・協働 / ケア環境の構築		
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	学校教育と学校保健(安全)の関連(学習指導要領、学校保健の意義と構造、)学校保健の歴史と養護教諭	講義<対面>	青木	あなたが抱えている養護教諭像について発表できるようにしておく	4時間
2	・学校経営と保健室経営、保健室経営の構造(作成手順等、自己、自己評価、保健室登校) ・学校環境衛生の実態(目的と法的根拠) ・学校保健経営と人権(インクルーシブ教育)	講義<対面>	青木	特別支援学校、通級指導、特別支援学級等とインクルーシブ教育について調べておく。	4時間
3	・ヘルスプロモーションの概念と歴史、国民健康づくり運動 ・学校保健安全の組織活動(学校保健委員会) ・食育と学校給食(食育基本法、学校給食法等)	講義<対面>	青木	朝食の必要性について発表できるようにしておく	4時間
4	子どもの発育発達と学校保健、子どもの発育発達の今日的課題、学校保健活動と教職員の役割(健康観察と健康診断)メンタルヘルス、定期健康診断の変更点その他	講義<対面>	青木	定期健康診断に、運動器の検診が導入されたのはなぜか?調べておく。	4時間
5	学校保健活動と教職員の役割(健康相談、保健教育)いじめ問題、虐待、飲酒、喫煙、薬物乱用問題、自殺、不登校	講義<対面>	青木	こども家庭庁が支援の窓口を開くようになったヤングケアラーについて調べておく。	4時間
6	感染症(学校感染症)予防接種法等、慢性疾患の管理(学校生活管理指導表)食物アレルギー対策、特別支援教育(LD,ADHD,自閉症スペクトラム)医療的ケア	講義<対面>	青木	「医師法第17条」とは何か調べておく。	4時間
7	学校安全と学校の危機管理、法的根拠(危機管理マニュアル)災害後に現れる心身症状(PTSD)学校における救急処置	講義<対面>	青木	身近に起きる学校事故とその予防について調べておく。	4時間
8	学校保健における健康教育(食育、感染症予防、がん予防等)	講義 演習 <対面>	田中	健康教育の必要性について考えをまとめておく。	4時間
成績評価方法・基準	筆記試験90%(青木)、授業内レポート10%(田中)				
課題に対するフィードバック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題の出題意図の説明(国家試験に出るような学校保健の内容)を講義中に行う。</li> <li>・講義最終日に講義の総評や今後の学習アドバイスを行う。</li> </ul>				
教科書	自作のPPを使用するためテキストは使用しない。(青木)、公衆衛生看護学.JP(田中)				
参考書・参考文献	特になし				
オフィスワーク 学習相談 メッセージ その他	<p>田中貴子(6号館3階632研究室) 木曜日12:10~13:10、その他在室時メールにてご連絡下さい。</p> <p>青木一枝(非常勤) 授業終了後、教室で質問を受け付けます</p> <p>できるだけ、新しい統計資料や新聞記事等で自作のPPを作成します。日頃より、学校保健に関するニュースや記事に注目し、興味関心をもって授業に臨んで欲しいと思います。</p> <p>その他:この科目は養護教諭として実務経験を有する教員が学校保健について教授する科目です</p>				



開設科目名	国際看護論Ⅱ	科目コード	BSNGC309	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(自由)	時間数	15時間	授業区分	講義
責任者	秦野環	担当者	秦野環		
授業の概要(授業の目的)					
日本国内外の国際保健医療問題に直面する人々への看護を考え、特に開発途上国における健康問題と保健医療の状況を学修し、実施可能な看護活動を考えることを目指す。加えて、先進諸国における保健医療問題を概観する。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1、世界の健康問題と保健医療の状況を説明できる			持続可能な個人・集団・国の健康		
2、世界における富の不均衡な配分、また一国の中でも大きな格差があることを理解することができる					
3、経済の不均衡や不十分な教育が人々の健康に影響を及ぼすことを理解することができる					
4、世界の国々が健康状況改善のために取り組んでいる活動を説明できる					
5、人間の尊厳をふまえながら、場所・時・実行可能性を考慮した看護を考えることができる					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	世界の国々にみられる富の不均衡な配分と健康問題	講義 <対面>	秦野	国際看護論Ⅰを復習しておく	予習 1時間、 復習 1時間
2	国のシステムや制度が人々の健康に与える影響	講義 <対面>	秦野	日本の国民皆保険制度を復習しておく	予習 3時間、 復習 1時間
3	開発途上国における母子保健、その現状と課題	講義 <対面>	秦野	日本の母子保健の状況(制度、妊産婦死亡率、乳幼児死亡率、など)を調べておく。国際看護論Ⅰで学修した世界の母子保健の現状を復習する	予習 3時間、 復習 1時間
4	感染症と看護	講義 <対面>	秦野	結核、エイズ、マalaria、それぞれがどういった疾患であるか復習しておく	予習 3時間、 復習 1時間
5	災害や紛争などが人々の健康に及ぼす問題を考える	講義 <対面>	秦野	現在発生している紛争地域下にある人々の健康状況を、入手できる情報から調べておく。	予習 3時間、 復習 1時間
6	難民や国内避難民になるとはどういうことか、考える	講義 <対面>	秦野	世界の難民や国内避難民など、移動を余儀なくされた人々の数、状況を、UNHCRをはじめとする関係機関で調べておく	予習 3時間、 復習 1時間
7	持続可能な開発目標と看護が貢献できること	講義 <対面>	秦野	持続可能な開発目標の健康に関する目標、それらのターゲットにはどのようなものがあるのか調べておく	予習 3時間、 復習 1時間
8	学生による発表会(内容は初回に提示)	講義 <対面>	秦野	プレゼンテーションの準備	予習 3時間、 復習 1時間
成績評価方法・基準	第8回のプレゼンテーション 50% 事前学習・期末課題(レポート作成) 50%(評価者 秦野)				
課題に対するフィードバック	毎回の講義のあと forms を活用し復習する				
教科書	特になし				
参考書・参考文献	新体系 看護学全書 看護の統合と実践③ 国際看護学 メジカルフレンド社 2022				
オフィス 学習相談 メッセージ その他	秦野環 研究室 2号館1階、214研究室 火曜日、12時10分～13時10分、 その他は事前にメールで連絡ください (office 365) その他：この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です 授業第5、6回においては、「緊急流入が難民定住地の長期滞在女性難民に及ぼした影響 ウガンダ難民定住地での調査報告、その1」の結果を一部参照しながら授業を行います				

開設科目名	フィールドスタディ (フィリピン)	科目コード	BSNGC310	開設期	3年または4年前期	
単位数 (履修区分)	2単位 (自由)	時間数	90時間	授業区分	実習	
責任者	秦野環	担当者	秦野環			
授業の概要 (授業の目的)						
人種、宗教、文化、生活集団など普段の自身の生活とは異なる場に身を置いて、人間的価値、信仰、愛、能力を相互に分ち合うことなどを通して、『人間の尊厳』や『いのちに奉仕する意味』を学ぶ。常に世界の人々の健康を意識できるきっかけづくりを行うために開発途上国に向向いて行き、学修を深める						
学修の到達目標			ディプロマポリシー (学位授与の方針)との関連			
1、キリシタンの歴史を通じ、日本とフィリピンの交わりを説明できる			持続可能な個人・集団・国の健康			
2、フィリピンにおける保健医療の現状を理解することができる						
3、ボランティア活動を通して、協力すること、協同することを学修し、その意義を理解することができる						
4、さまざまな状況、特に厳しい経済的状況の中で懸命に生きる人々との出会いを通して、「生きる」とはどういうことなのか、「幸福とは何か」を仲間と考え、考えを共有できる。						
5、プライマリヘルスケアやヘルスプロモーションの意義を、社会の公平性・公正性という視点から考えることができる						
授業計画 (授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)						
授業内容		方法	担当者	予習・復習 (学習課題)	取組時間	
1, 日本とフィリピンのかかわりを学ぶ (事前学習)		講義 <対面>	秦野	フィリピンについて、政治、経済、社会、文化、保健医療状況などを調べる		
2, WPRO (WHO, Western Pacific Regional Office)の活動内容を学ぶ (事前学修)		講義 <対面>	秦野	WHO, WPRO についてインターネットを活用し、調べる (事前学習として)		
現 地 に て 10 日 間 の 実 習	3, フィリピンのキリスト教について					
	3-1, マニラ市内観光 (St. Augustine Church, Manila Metropolitan Cathedral などを見学)		見学 <対面>	秦野	フィリピンの歴史を調べておく	
	3-2, マザーテレサの家でのボランティア活動 (ボランティアとの協同、シスターのお話から人をケアすることを学ぶ)		実習 <対面>	秦野	マザーテレサの家について調べておく	
	4, カルサ修道女会での活動					
	4-1, カルサ修道女会 (プリハン) でのボランティア活動		実習 <対面>	秦野	カルサ修道女会について調べておく。	
	4-2, プリハン住民の健康問題や保健医療の状況を学ぶ (州立病院、地域におけるヘルスセンター見学、プリハン地区における結核問題、プリハンの家庭訪問、小学校訪問、等)		見学実習 <対面>	秦野	フィリピンの保健医療問題を調べておく 小児看護学概論の「子供の成長と発達」の部分を復習しておく	
	4-3, プリハンの子供たちに健康教育を実施する		実習<対面>	秦野	健康教育の準備とリハーサルを行う	
	4-4, カルサ修道女会 (トンド、マニラ) で妊婦検診の見学実習		実習<対面>	秦野	妊婦検診の手順を教科書、視聴覚教材を用いて事前学修する	
	5, カルサカレッジでの実習					
	5-1, サンパブロ州立病院での見学実習 (主に産科病棟)		実習<対面>	秦野	妊娠、出産、産褥に関し視聴覚教材を用いて事前学修しておく 母乳について調べる	
5-2, 教会附設 高齢者施設でのボランティア活動		実習<対面>	秦野	日本の高齢者施設における活動を事前学修する		
6, 経験と学びを大学祭と翌年の新年度オリエンテーションなどで報告する (帰国後発表会を開催する)		発表<対面>	秦野			
成績評価方法・基準	事前学習 20% 実習中の積極的な参加 (心身の健康管理を含む) と帰国後のレポート作成 60% 報告会 20% (評価者 秦野)					
課題に対するフィードバック	事前学習は実習前に全員で共有する。実習中は、可能な限り毎日カンファレンスを開催し、学びの共有を行い、質問に対応する。					
教科書	特に指定しない。					
参考書・参考文献	2年次の教科書、各国連機関、JICA、外務省、NGO のホームページなどを積極的に活用すること					
オフィス 学習相談 メッセージ その他	秦野環 オフィスアワー 火曜日 12:10~13:10、そのほかの時間帯はメールでご連絡ください。 学習相談: メールでご連絡ください (office 365 メール) 国際看護活動は、私を生き活きとさせてくれます。皆さんにも体験していただきたいと思います その他: この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です					

開設科目名	フィールドスタディー II (ラオス・タイ)	科目コード	BSNGC408	開設期	3または4年前期
単位数(履修区分)	2単位(自由)	時間数	90時間	授業区分	実習
責任者	秦野環	担当者	秦野環		
授業の概要(授業の目的)					
<p>既修の知識・技術をベースに、実際に異文化の中に身を投じるという体験を通じ、自分なりの国際看護のあり方を考える。</p> <p>*ラオス人民民主共和国は、東南アジアの中でも最も貧困な国のひとつである。そこで生活する人々の保健医療の状況や健康問題について学修し、人々の健康向上に貢献できる健康教育案の作成を行う。</p> <p>*タイ王国では姉妹校である St. Louis College を訪問し、タイの看護を概観する。加えて世界の中でも HIV 新規感染者の数を劇的に減少させた国での取り組みや、覚せい剤や麻薬常習者への健康改善の取り組みについて学ぶ。</p>					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1 事前学習としてラオス人民民主共和国、タイ王国の政治、経済、社会、歴史、文化などを調べ理解できる。			持続可能な個人・集団・国の健康		
2 両国における現在の健康問題、保健医療の現状を説明できる					
3 異文化におけるコミュニケーションを成立させるため、言語的・非言語的コミュニケーションを工夫し、会話ができるように準備することができる。					
4 ラオスの農村部において、ISAPH (International Support and Partnership for Health) の活動を見学し、事前学習と合わせて、現地に適した健康教育案の提案ができる。					
5 タイの首都バンコクにある St. Louis College、スラム地区にある NGO、エイズにかかわる事業などを見学し、タイにおける看護と感染症対策や人々の健康向上のための取り組みを理解することができる。					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
	授業内容	担当者	方法	予習・復習(学習課題)	取組時間
事前学習	1、事前学習	秦野			
	1-1、ラオス人民民主共和国、タイ王国の特徴を学ぶ(政治的、社会的、経済的、歴史的、文化的背景など)	秦野	演習	インターネットを活用し、ラオス、タイについて調べる。特に健康問題、保健医療について調べる	2時間
	1-2、両国の保健医療状況、健康問題などの指標収集し、現状を把握する	秦野	演習	インターネットを活用し、ラオス、タイについて調べる。特に健康問題、保健医療について調べる	2時間
	1-3、あいさつ程度のラオス語・タイ語を準備する	秦野	演習		2時間
現地実習	2、フィールドスタディー	秦野	実習		
	2-1、ラオス、カムアン県タケウ市近郊の農村地区において ISAPH の活動を見学する。	秦野	実習	ラオス全般について調べておく	2時間
	2-2、日々実習を振り返り、保健医療問題、文化・社会的背景を知り、解決方法を含む健康教育案を考える	秦野	実習		2時間
	2-3、カムアン県にある県・郡病院の見学	秦野	実習		2時間
	2-4、ピエンチャンにある国立医学教育病院見学	秦野	実習		2時間
	2-6、ラオス JICA 事務所、WHO ラオス事務所、ラオス赤十字社を訪問し、ラオスの保健医療事業活動について学ぶ	秦野	実習		2時間
	2-7、タイ St. Louis College、St. Louis hospital、タイ王国公衆衛生・保健省、バンコクのスラム地区の NGO、HIV エイズ関連事業を訪問し、タイにおける看護の実際、感染症対策について学ぶ。	秦野	実習	タイについて調べておく。	2時間
事後学習	3、事後学習	秦野			
	3-1、ラオス・タイ両国において学んだことをもとに、報告書を作成し、大学祭と翌年度の新年度オリエンテーションにおいて報告を行う	秦野	自己学修とプレゼンテーション		
成績評価方法・基準 課題に対するフィードバック	事前学習 20% 実習中の積極的な参加(心身の健康管理を含む)と帰国後のレポート作成 60% 報告会 20% (評価者 秦野)				
教科書(番号があるもの) 参考書・参考文献	特に指定しない。国連機関、JICA、NGOs 各大使館、赤十字社のホームページなどを活用し、十分な情報収集を行うこと				
オフィス 学習相談 メッセージ	秦野環 オフィスアワー 火曜日 12:10~13:10、そのほかの時間帯はメールでご連絡ください。 学習相談:メールでご連絡ください (office 365 メール) *国際看護活動は、私を生き活きとさせてくれます。皆さんにも体験していただきたいと思ひます				

開設科目名	フィールドスタディⅡ (韓国)	科目コード	BSNGC408	開設期	3年または4年前期
単位数(履修区分)	2単位(自由)	時間数	90時間	授業区分	実習
責任者	秦野環	担当者	秦野環		
授業の概要(授業の目的)					
<p>既習の知識・技術をベースに、実際に異文化の中に身を投じるという体験を通じ、自分なりの国際看護のあり方を考える。</p> <p>医療施設内(釜山カトリック大学学生実習施設、ソウル聖マリア病院、他)において、見学実習を行うことで、大韓民国における保健医療の状況や、看護の文化的・歴史的・社会的背景を知る。</p> <p>大韓民国の看護の発展を学び、その特徴を、日本を含む諸外国と比較する。</p> <p>大韓民国の保健医療状況、健康問題、特に最近の社会状況、例えば高齢社会における看護の役割を考え、姉妹校の学生たちと討論することができる。</p>					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1 事前学習として大韓民国の政治、歴史、文化などを調べ、理解できる			持続可能な個人・集団・国の健康		
2 韓国における現在の健康問題、保健医療の現状を理解し、説明できる					
3 異文化コミュニケーションを成立させるため、言語的・非言語的コミュニケーションを工夫することができる					
4 医療施設内で展開される看護を見学し、大韓民国の看護についての理解を深めることができる					
5 花の村への訪問で、大韓民国の現在の保健・福祉分野の特徴、問題、社会的背景を理解できる					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
授業内容		方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1、事前学習					
事前学習	1-1、大韓民国の政治、経済、社会、文化などについて調べる 1-2、韓国の保健医療問題について調べる 1-3、日本の現状(保健医療、福祉、健康問題、看護について)を英語でプレゼンテーションできるよう準備をする	演習	秦野	インターネットを活用し、韓国について調べる。特に健康問題、保健医療について調べる 日本の現状(保健医療、福祉、健康問題、看護について)を英語でプレゼンテーションができるように準備する	
現地	2、釜山において 2-1、釜山カトリック大学校の学生実習施設における見学実習(2次医療施設、高齢者施設、など) 2-2 釜山カトリック大学校において、韓国の保健医療の状況、韓国の看護の歴史、などの講義を受ける	実習	秦野	インターネットを活用し、韓国について調べる。特に健康問題、保健医療について調べる	
10日間の実習	3、ソウルにおいて 3-1、韓国カトリック大学校看護学部において大韓民国の健康問題、高度実践看護師の状況、WHO コラボレーションセンターの役割についての講義を受ける 3-2、日本の現状(保健医療、福祉、健康問題、看護について)英語でプレゼンテーションを行う 3-3、ソウル聖マリア病院内で看護学見学実習を行う。ホスピスと在宅看護部門での実習を含む	実習	秦野	事前学習したことを、再度復習しておく 日本のホスピスと在宅看護(訪問看護)について学習しておく	
	4、コッソネ 花の村訪問(社会福祉施設)	実習	秦野	花の村とはどういうところか調べておく	
事後学習	5、事後学習 5-1 報告書を作成する	演習	秦野		
学習	5-2、大学祭と翌年の新年度オリエンテーションなどで報告会を行う		秦野	事前学習から実習全体を振り返り、経験を共有できるように準備する	
成績評価方法・基準	事前学習 20%、実習中の積極的な参加(心身の健康管理含む)と帰国後のレポート作成 60%、報告会 20%(評価者 秦野)				
課題に対するフィードバック	事前学習は実習前に全員で共有する。実習中は、可能な限り毎日カンファレンスを開催し、学びの共有を行い、質問に対応する。				
教科書	特に指定しない。それぞれの姉妹大学のホームページ、国連機関、NGOs 大使館のホームページなどを活用し、十分な情報収集を行うこと				
参考書・参考文献	上記に同じ				
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	<p>秦野環 オフィスアワー 火曜日 12:10~13:10、そのほかの時間帯はメールでご連絡ください。</p> <p>学習相談:メールでご連絡ください(office 365 メール)</p> <p>*国際看護活動は、私を生き活きとさせてくれます。皆さんにも体験していただきたいと思います</p> <p>その他:この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です</p>				

開設科目名	Practical English Skills	科目コード	BSNGC311	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(自由)	時間数	15時間	授業区分	講義
責任者	FORTIN, Eric	担当者	FORTIN, Eric		
授業の概要(授業の目的)					
This class is the final (optional) class of the Global Studies course at St. Mary's College. In this class students will develop the English grammar and vocabulary knowledge and skills required for the TOEIC Test, and will receive hints on test-taking strategies. They will also be given practical hints on improving their English ability in the four skills of listening, speaking, reading, and writing.					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1) Students will develop English grammar and vocabulary knowledge.			持続可能な個人・集団・国の健康		
2) Students will develop listening and presentation skills.					
3) Students will improve their reading and writing skills.					
4) Students will develop some TOEIC test-taking skills.					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	Introduction; English level confirmation	講義(面接)	FORTIN	Bring motivation	4時間
2	Listening & speaking practice; TOEIC practice	講義(面接)	FORTIN	Review	4時間
3	Conversation question practice; TOEIC practice	講義(面接)	FORTIN	Review	4時間
4	Reading hints and practice; TOEIC practice	講義(面接)	FORTIN	Review	4時間
5	Writing hints and practice; TOEIC practice	講義(面接)	FORTIN	Review	4時間
6	4 skills (speaking, listening, reading, & writing) mini presentation preparation & practice; TOEIC practice	講義(面接)	FORTIN	Review	4時間
7	4 skills mini presentations and Q&A practice; TOEIC practice	講義(面接)	FORTIN	Review	4時間
8	Final presentations and Q&A session	講義(面接)	FORTIN	Review	4時間
成績評価方法・基準	Weekly participation: 50%; Presentation: 25%; Report: 25%				
課題に対するフィードバック	模擬 TOEIC 試験の解答の説明と練習				
教科書	Handouts prepared by the instructor (教員のプリント)				
参考書・参考文献	特になし				
ワイアワー 学習相談 メッセージ その他	Eric Fortin (6号館 2F L621 研究室)、オフィスアワー:水曜日 16:30~17:30				